

垂水市スポーツ推進計画

令和4年度～令和8年度

見直し版



はじめに

スポーツは、体力向上や心身の健康増進のみならず、幼少期の人格形成に寄与するとともに、地域の人々を結び付け、生きがいや心の豊かさをもたらすものであると考えます。

新型コロナウイルス感染症が拡大する近年において、運動量の低下やストレスの増大、人間関係の希薄化など、これまで現代社会が抱えていた様々な課題に拍車がかかる状況にあって、スポーツが果たす役割は、一層重要なものとなっています。

本市では、「市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現」のため、5つの基本方針と施策を定めた「垂水市スポーツ推進計画」を平成25年度に策定し、施策を推進してまいりました。

この間、国においては、平成28年度に「第2期スポーツ基本計画」を、令和3年度には「第3期スポーツ基本計画」を策定し、社会変化や出来事等を踏まえながら、国民がスポーツを「する」「みる」「ささえる」ことを実現できる社会を目指す方針を掲げています。

本市においても、計画を策定以後、基本方針に基づき施策を実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、鹿児島県を開催地とした第75回国民体育大会の延期など、本市のスポーツを取り巻く環境は、大きく変化しています。

今回、こうした社会情勢の変化を踏まえながら、計画の現状と課題について計画運営委員会で協議を行うとともに、幅広い年代を対象とした実態把握調査を実施し、現状に即した内容となるよう、計画の見直しを行いました。

見直した計画に基づき、これからも状況の変化を捉え、進捗確認を行いながら、誰もがスポーツとともに充実した生活を送ることができるよう、地域、教育機関、スポーツ団体等と協働し、施策を推進してまいります。

結びに、本計画の見直しにあたり、ご協力を賜りました垂水市スポーツ推進計画運営委員会委員の皆様をはじめ、実態把握調査において貴重なご意見をいただきました皆様、関係者の皆様に対しまして、心より感謝申し上げます。

令和4年3月

垂水市教育委員会

目次

第1章 計画の策定について

- 1 計画策定の趣旨 … 1
- 2 計画の性格と位置付け … 2
- 3 計画の期間 … 3
- 4 計画の推進体制 … 3

第2章 計画の基本方針

- 1 計画の基本理念 … 4
- 2 計画の基本方針 … 4
- 3 SDGsとのつながり … 6

第3章 計画の現状とこれからの施策

- 1 子どものスポーツ機会の充実 … 7
 - 基本施策1 幼児期から取り組む子どもの体力向上 … 10
 - 基本施策2 学校体育に関する活動の充実 … 10
 - 基本施策3 子どもを取り巻くスポーツ環境の充実 … 11
- 2 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 … 12
 - 基本施策1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 … 13
 - 基本施策2 スポーツにおける安全の確保 … 13
- 3 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備 … 15
 - 基本施策1 スポーツを通じた地域づくり・地域活性化の促進 … 15
 - 基本施策2 地域のスポーツや支える人材の育成・活動の推進 … 16
- 4 国民体育大会やスポーツ合宿・大会等の誘致・開催等を通じた交流の推進 … 17
 - 基本施策1 「みる」スポーツの推進と競技力の向上 … 18
- 5 スポーツ施設の整備とスポーツ情報の発信 … 19
 - 基本施策1 スポーツ施設の充実 … 21
 - 基本施策2 スポーツを「する」「みる」「支える」きっかけづくりの情報の充実 … 21
 - 基本施策3 スポーツツーリズム等の推進 … 21

資料

- 1 垂水市スポーツ推進計画運営委員会設置要綱 … 22
- 2 垂水市スポーツ推進計画運営委員会委員名簿 … 23
- 3 計画策定の経過 … 24
- 4 実態把握調査の結果 … 25

第1章 計画の策定について

1 計画策定の趣旨

平成23年に制定された「スポーツ基本法」第10条において、教育委員会は、国が策定するスポーツ基本計画を参酌し、地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画を定めるよう努めると示されています。

本法に基づき、垂水市は、平成25年度に『垂水市スポーツ推進計画』を策定し、平成26年度から令和5年度までの10年間を計画期間とし、施策を推進してきました。

計画期間の開始から8年目となる現在、社会におけるスポーツの重要性は、年々増加しています。平成27年には、文部科学省の外局として、「スポーツ庁」が創設され、スポーツ基本法に掲げる「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む」ことができる社会の実現を目指すとともに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催等により、スポーツ行政を推進してきました。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大したため、当初予定した2020年（令和2年）大会が延期となり、2021年（令和3年）に開催されました。本大会では、フェンシング競技（エペ）の男子団体が、日本勢初となる金メダルを獲得するなど、感染症の影響下にあっても、多くの日本代表選手がメダルを獲得し、活躍する姿を国民の目に届けました。

一方、新型コロナウイルス感染症は、国内で初めて感染が確認されて以降、終息の気配を見せず、2年以上影響が続いています。全国的な緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の適用に伴い、各種スポーツ大会の中止や体育施設の利用制限が余儀なくされるなど、国民の運動量やスポーツ機会が減少することで、スポーツ分野においても大きな影響を及ぼしています。

こうした感染症が長期化する状況に対し、国はウィズコロナとして、感染症対策を行いながら暮らす、新しい生活様式の行動指針を示しています。本市においても、感染症により市民のスポーツ機会が奪われることが無いよう、感染対策を徹底し、市民が充実したスポーツ活動を行えるよう対応する必要があります。

感染症の影響により、鹿児島県で令和2年度に予定していた第75回国民体育大会が延期となり、令和5年度に特別国民体育大会として開催が決定しました。本市はフェンシング競技等の会場となっており、「フェンシングのまちたるみず」として、フェンシング競技を推進する方針を掲げています。本大会の開催により、市民のスポーツに対する気運は更に高まっていくことが期待されます。

このように、大きな変化の時代を迎えている今日、本市のスポーツ行政においても、社会情勢の変化や計画に対する現状を捉えた内容となるよう、令和3年度において、本市のスポーツ振興を図る『垂水市スポーツ推進計画』の見直しを行いました。

2 計画の性格と位置付け

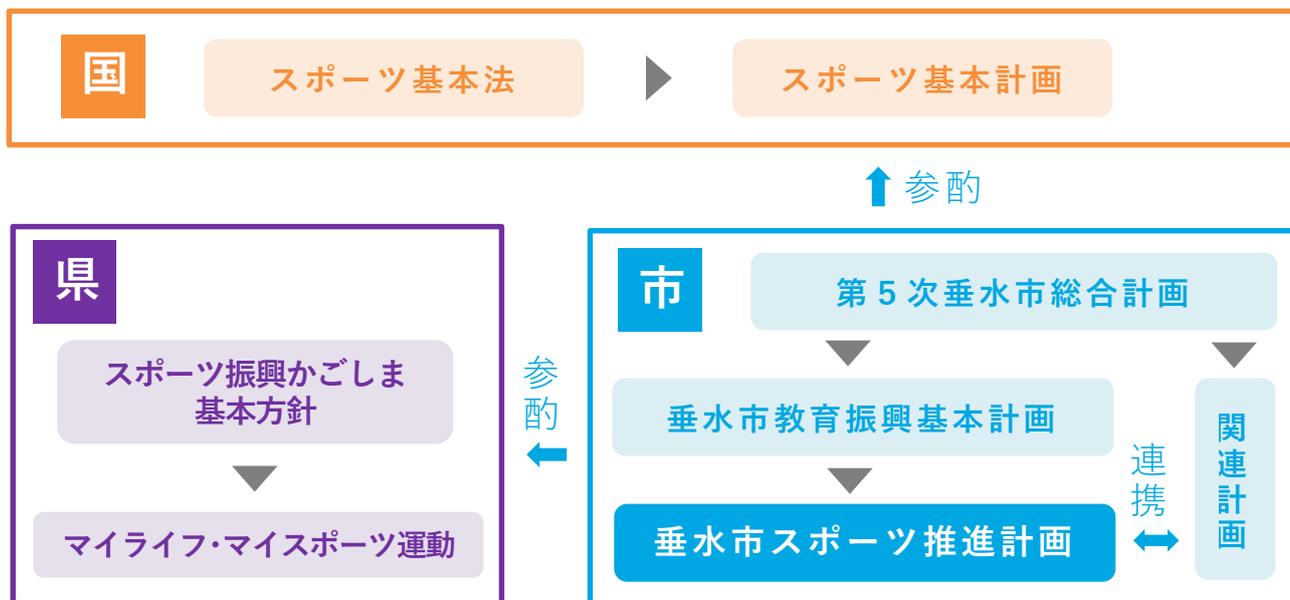
本計画は、平成 23 年に制定されたスポーツ基本法第 10 条に基づいた、本市の実情に即したスポーツの推進に関する計画です。計画では、本市の最上位計画『第 5 次垂水市総合計画』（平成 30 年策定）に加え、教育振興の施策に関する基本計画『垂水市教育振興基本計画』（令和 2 年策定）に掲げる理念を踏まえ、国が策定した『スポーツ基本計画』及び鹿児島県の『スポーツ振興かごしま基本方針』を参酌しながら、関連計画と連携を図り、本市のスポーツ振興に関する基本方針を示しています。

スポーツ基本法抜粋

(地方スポーツ推進計画)

第十条 都道府県及び市（特別区を含む。以下同じ。）町村の**教育委員会**（地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第二十三条第一項の条例の定めるところによりその長がスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）を管理し、及び執行することとされた地方公共団体（以下「特定地方公共団体」という。）にあっては、その長）は、**スポーツ基本計画を参酌して、その地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画**（以下「地方スポーツ推進計画」という。）を**定めるよう努めるものとする。**

計画の体系図



3 計画の期間

当初計画においては、平成26年度から令和5年度までの10年間を計画期間としていましたが、今回の見直しに併せて、現行計画の終了年度を令和8年度に再設定いたしました。

これにより、国が令和3年度に策定する『第3期スポーツ基本計画』を今回の見直しに反映させるとともに、本市計画を5年計画とあらためることで、次期計画の策定時に、国の最新計画を反映することが可能となります。

今後、これまでよりも短い間隔で次期計画を策定することで、国の計画や社会情勢の変化、スポーツに対する市民のニーズ等を把握し、時流を捉えながら計画を推進していきます。

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
国	スポーツ基本計画					第2期スポーツ基本計画			第3期スポーツ基本計画							
市			垂水市スポーツ推進計画（変更前）													
			垂水市スポーツ推進計画（変更後）													

4 計画の推進体制

垂水市スポーツ推進計画に掲げた内容について、PDCAサイクルの運用に基づき、計画目標の達成を目指します。

計画の策定 (Plan)

有識者で構成される運営委員会で意見交換を行うとともに、市民の実態把握調査及びパブリックコメントの実施、国スポーツ基本計画の反映により、社会情勢の変化を捉えながら、本市の実情に即した計画を策定します。

計画の実行 (Do)

本市の関係所属及び市民スポーツ団体、民間スポーツ施設等を始めとして、本市内外の関係機関と連携して施策を実行することで、計画の目標達成を目指します。

計画の評価 (Check)

計画期間の中間年度において、運営委員会で計画の進捗状況を確認し、実行した施策を検証するとともに、目標達成に係る課題の要因を分析します。

計画の改善 (Action)

施策の検証結果を受け、計画を推進する中で生じた課題等について対応策を検討し、改善につなげることで、課題の解決を図りながら計画を推進します。

第2章 計画の基本方針

1 計画の基本理念

国が定める『スポーツ基本法』では、基本理念として、国民が生涯にわたり様々な機会と場所で、自身の状態に応じてスポーツを行えるようにすることで、幸福で豊かな生活の実現を目指すものとしています。加えて、同法では、

- 「学校、スポーツ団体、家庭及び地域における活動の相互の連携」、
 - 「世代間、地域間の交流の基盤形成」、
 - 「スポーツを行う者の心身の健康の保持増進及び安全の確保」、
 - 「障害者における障害の種類及び程度に応じた必要な配慮」、
 - 「競技水準の向上に資する諸施策相互の有機的な連携」、
 - 「国際相互理解の増進及び国際平和への寄与」、
 - 「差別的取扱いの禁止及びドーピングの防止等による公正なスポーツの実施」、
- 以上の項目を基本理念として掲げ、スポーツを推進していくこととしています。

鹿児島県においては、『スポーツ振興かごしま基本方針』を掲げ、目指す姿を「スポーツ振興による力みなぎる・かごしまの実現」とし、すべての人々がスポーツに親しみ、スポーツで躍動し、スポーツを通して、地域の一体感を醸成し、お互いを思いやり、支えあうことのできる活力ある社会を目指すこととしています。

垂水市の最上位計画である『第5次垂水市総合計画』では、政策目標として「生涯教育の充実」を掲げる中で、

「市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現」

に向けて取り組むとして、その目指す姿を、

「子どもからお年寄りまで多くの市民が、スポーツを親しみ、交流の輪が広がる」

として設定しています。

2 計画の基本方針

国が策定した『第2期スポーツ基本計画』においては、中長期的なスポーツ政策の基本方針として、「多面にわたるスポーツの価値を高め、広く国民に伝えていく」ために「計画が目指す方向性を分かりやすく簡潔に示す」こととしており、全ての人々が「する」「みる」「ささえる」という様々な立場でスポーツに関わることにより、

- ①スポーツで「人生」が変わる
- ②スポーツで「社会」を変える
- ③スポーツで「世界」とつながる
- ④スポーツで「未来」を創る

という4つの目標の実現に向けて取り組むことを示しています。

令和4年度より計画期間が開始となる次期『第3期スポーツ基本計画』においては、方向性の案で、第2期の基本方針を第3期計画においても踏襲し、その方針に沿った施策等の検討・実践を図るとしています。

こうした中長期的な基本方針を踏襲しつつ、第2期計画期間中に生じた社会変化や出来事等を踏まえ、施策にあたっては、国民が「する」「みる」「ささえる」ことを実現できる社会を目指すため、以下の3つの新たな視点が必要としています。

- ①社会の変化や状況に応じて、既存の仕組みにとらわれずに柔軟に対応するというスポーツを「つくる／はぐくむ」という視点
- ②様々な立場・背景・特性を有した人・組織が「あつまり」、「ともに」活動し、「つながり」を感じながらスポーツに取り組める社会の実現を目指すという視点
- ③性別、年齢、障害の有無、経済的事情、地域事情等にかかわらず、全ての人々がスポーツにアクセスできるような社会の実現・機運の醸成を目指すという視点

垂水市の基本方針

本市では、第1期計画期間中の基本方針を次のように設定しています。上記の基本理念や国の計画を参酌し、地域の実情を踏まえながら、関連施策に取り組みます。

1 子どものスポーツ機会の充実

子どもたちの体力を向上させるとともに、他者を尊重し協働する精神、克己心を培い、思考力や判断力、たくましく生きる力を育むために、次代を担う子どものスポーツ機会を充実させます。

2 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

心身の健康保持や増進を図り、健康で活力に満ちた長寿社会を実現するため、子どもから高齢者まで、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。

3 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

少子化等、地域の抱える問題に対応するため、地域内外の交流を促進し、住民が主体的に参画する地域スポーツの環境づくりに取り組みます。

4 国民体育大会やスポーツ合宿・大会等の誘致・開催等を通じた交流の推進

トップレベルの競技等を観戦し、スポーツの楽しさや喜びを共有することで、スポーツに対する意識と競技力の向上を図ります。

5 スポーツ施設の整備とスポーツ情報の発信

いつでも、どこでも、いつまでも、誰もがスポーツ活動に親しむことができるよう、運動施設の整備やスポーツ情報の発信に取り組みます。

3 SDGs とのつながり

SDGs (Sustainable Development Goals : **持続可能な開発目標**) は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。平成 27 年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で掲げられました。2030 年を達成年限とし、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



垂水市スポーツ推進計画では、SDGs の理念を尊重し、基本方針で掲げる施策を展開することで、以下の目標達成に資するものとして関連付けます。

3 すべての人に
健康と福祉を



目標3 保健
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

ライフステージに応じたスポーツ活動を推進することで、健康で活力に満ちた社会の実現を目指します。

4 質の高い教育を
みんなに



目標4 教育
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

学校教育・社会教育におけるスポーツ活動を充実させることで、体力・思考力の向上とともに、たくましく生きる力を育みます。

10 人や国の不平等を
なくそう



目標10 不平等
国内及び各国家間の不平等を是正する

障害者をはじめ配慮が必要な方が、不自由なくスポーツ活動を行える環境をつくることにより、不平等のない社会の実現を目指します。

11 住み続けられる
まちづくりを



目標11 持続可能な都市
包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する

スポーツに親しむことができるよう、社会体育施設を整備し、居住性を向上させることで、住み続けられるまちを目指します。

第3章 計画の現状とこれからの施策

計画当初に掲げた目標に対する現状を報告するとともに、令和4～8年度における施策を次のとおり設定します。

1 子どものスポーツ機会の充実

学校や地域等における子どものスポーツ機会の充実

目標

学校や地域等において、子どもたちがスポーツを楽しむことができる環境の整備を図り、今後10年以内に、子どもの体力が昭和60年ごろの水準を上回ることができるよう今後の体力向上が維持され、確実なものとなるように子どものスポーツ機会の充実を目指すことを目標とする。

成果イメージ又は目標値

- ①体力テストの数値を、体力テスト8項目(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ボール投げ)のうち、5項目以上について全国平均以上の値とする。特に反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ボール投げ等が常に全国平均以上になるように取り組む
- ②子どもたちが運動・スポーツに参加し少年団や部活動等の加入率が上がっている。

現状

子どもの体力向上について、令和元年度に実施された文部科学省の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」では、表1に示した結果となった。これをみると、小学校5年では、8項目のうち4項目が全国平均を超えているが、他の世代等では、全国平均に至っていない項目が多い状況であった。また、計画策定時の平成25年度と比較すると、50m走ではいずれの世代でも向上しているが、握力においては各世代とも低下している点も課題である。

こうした体力低下の一因として、計画策定時においては、積極的にスポーツをする子どもと、そうでない子どもの二極化が顕著であった。

このような日頃スポーツに親しむ機会が少ない子どもにも、スポーツの楽しさや喜びを味わってもらう機会として、「錦江湾シーカヤック大会 in 垂水」を開催している。本大会では、会場を令和元年度にオープンした「道の駅たるみずはまびら」海岸に移し、マリンスポーツを運営する指定管理業者と連携し、親子対抗のシーカヤック競漕大会だけでなく、SUP(スタンドアップパドルボート)やバナナボートの試乗会を実施しており、多くの青少年が参加し好評を博している。

■表1 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（文部科学省）

項目		握力 (kg)	上体起こ し(回)	長座体前 屈(cm)	反復横と び(点)	20mシャ トルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅と び(cm)	ボール投 げ(m)	
小学校5年	男子	全国_R1	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61
		鹿児島県_R1	16.25	19.12	31.62	40.78	48.14	9.47	150.67	22.32
		垂水市_R1	15.14	19.80	33.86	40.00	55.20	9.30	148.71	21.04
		垂水市_H25	16.51	17.62	34.55	41.35	44.34	9.42	144.28	25.34
	女子	全国_R1	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61
		鹿児島県_R1	15.99	18.25	35.84	39.49	39.98	9.64	146.07	14.15
		垂水市_R1	15.27	17.85	36.44	36.73	40.71	9.53	136.12	12.88
		垂水市_H25	15.47	17.49	36.61	37.55	35.37	9.66	143.12	14.45
中学校2年	男子	全国_R1	28.65	26.96	43.50	51.91	83.53	8.02	195.03	20.40
		鹿児島県_R1	28.01	26.06	41.25	51.13	82.40	8.15	193.44	20.43
		垂水市_R1	27.58	21.00	44.08	46.44	79.32	8.31	181.10	20.08
		垂水市_H25	29.05	25.40	39.74	43.43	79.98	8.53	187.17	18.64
	女子	全国_R1	23.79	23.69	46.32	47.28	58.31	8.81	169.9	12.96
		鹿児島県_R1	23.44	22.97	44.02	46.69	57.57	8.89	169.10	12.93
		垂水市_R1	22.39	18.03	42.35	42.71	47.74	9.11	166.26	13.43
		垂水市_H25	25.23	21.40	43.96	39.62	55.90	9.65	156.15	12.02

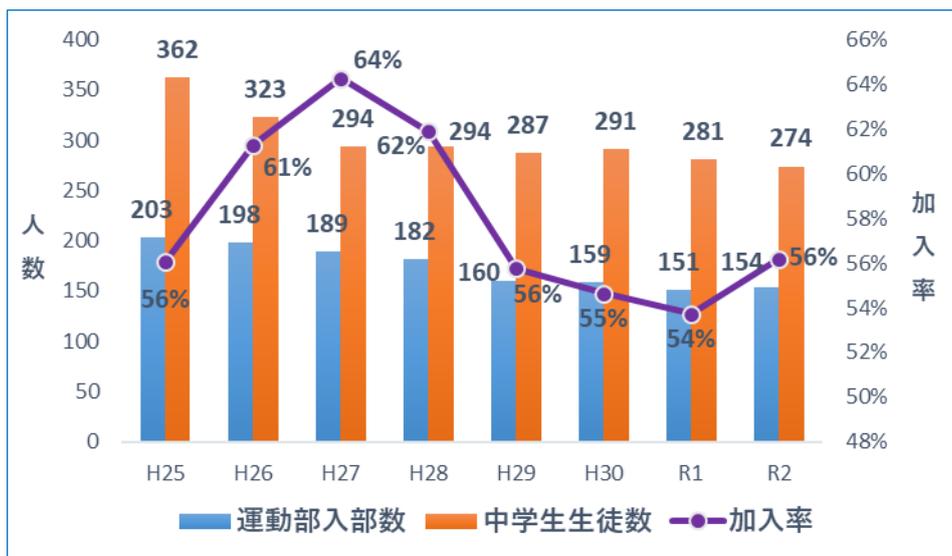
※ 青字=全国以上 紫字=全国未満(H25より向上) 赤字=全国未満(H25より低下)

※ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により調査無し

次に、学校体育に関する活動状況では、中学生の運動部の入部状況は表2に示す結果となった。計画策定時の平成25年度からの推移をみると、平成27年度に64%と高水準に達するも、令和元年度に54%と低下し、令和2年度においては、計画策定時と同率の56%となっている。生徒数については、減少傾向が続いており、団体競技等の活動への影響が懸念される状況である。

また、部活動等においては、事故が起こることがないように、安全面での配慮を行うとともに、スポーツにおける暴力をなくすため、体罰の認識についても指導を行っていく必要がある。

■表2 中学生の運動部の入部状況（垂水市教育委員会）

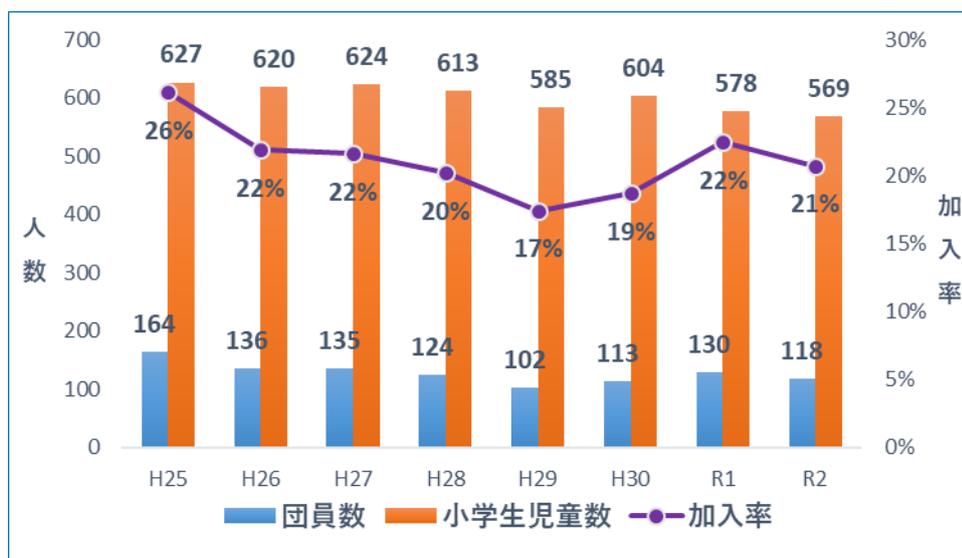


地域における子どものスポーツ活動の場としては、団員の大部分が小学生で構成され、各種競技スポーツを行うスポーツ少年団がある。

計画策定時の平成25年度から令和2年度までの少年団数及び団員数、小学生児童数との相関関係については、表3に示す結果となった。少子化の影響による児童数の減少に伴い、団員数も当時より減少している。団数についても12団体から8団体となり、子どものスポーツ機会を十分に確保することが難しい状況となっている。加入率についても、平成29年度の17%まで低下した後は、令和元年度に22%まで回復したが、依然として低迷している状況である。

また、活動の中では、スポーツ団体の指導者に対し、子どもの発達段階に応じた指導に加え、障害者を受入れる際の留意点など、指導者育成についても継続して取り組む必要がある。

■表3 垂水市内のスポーツ少年団への加入状況（垂水市教育委員会）



年度	団数
H25	12
H26	10
H27	8
H28	8
H29	8
H30	8
R1	8
R2	8

目標（見直し後）

子どもたちが教育機関や地域等において、幼少期より運動に接する機会を増やし、様々なスポーツを楽しむことができる環境づくりを行うことで、子どもの健全な成長につなげるとともに、将来的な運動習慣の定着を目指すことを目標とする。

成果イメージ又は目標値（見直し後）

- ① 1週間の総運動時間（体育授業を除く）が60分未満の児童の割合を5%以下に、生徒の割合を10%以下にします。
- ② 卒業後にも運動やスポーツをしたいと思う児童の割合を90%以上に、生徒の割合を80%以上にします。
- ③ 新体力テストの総合評価がC以上である児童の割合を男女とも75%以上に、生徒の割合を男子65%以上、女子85%以上にします。

施策

基本施策1 幼児期から取り組む子どもの体力向上

- ① 幼児期の運動はスポーツ活動のスタートとなることから、幼児期から体を動かした遊びに取り組む習慣を身に付けさせるため、幼稚園や保育所等と連携を図り、幼児期の運動に対する保護者への理解促進に努めます。
- ② 普段スポーツに接することの少ない子どもも、スポーツの楽しさや喜びを味わうことができるよう、スポーツの魅力発信等の活動に取り組みます。
- ③ スポーツの専門家と連携した幼児向けの運動教室や、親子で参加可能なイベント等を開催することで、幼児期におけるスポーツ機会の充実に努めます。

関係所属 社会教育課・福祉課・学校教育課



▲錦江湾シーカヤック大会 in 垂水 体験会

基本施策2 学校体育に関する活動の充実

- ①教育委員会や学校等が行う体力調査等に基づいた、子どもの体力向上に向けた取組の検証を行い、小・中学校と連携し、改善を目指します。
- ②保護者の集まる場等で、子どものスポーツ活動の重要性や必要性を呼び掛けます。
- ③学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりを支援し、体育主任をはじめ学校担当者の研修会や実技講習会等を実施するなど、授業の改善に取り組みます。
- ④体育の授業や運動部活動の充実と安全確保のため、スポーツ指導者の派遣や、地域スポーツ指導者を発掘し活用できる協力体制を学校と連携して構築します。
- ⑤障害のある児童生徒の学校の体育活動については、児童生徒の教育的ニーズに応じた対応を促進されるよう学校と連携を図ります。

関係所属 社会教育課・学校教育課

基本施策3 子どもを取り巻くスポーツ環境の充実

- ①鹿屋体育大学等と連携し、学校や保育所等でスポーツの出前授業の実施を検討するなど、スポーツ関係団体と協力して子どもの多様なスポーツ機会の創出に取り組みます。
- ②運動が好きな子どもを増やし、豊かな人間性・社会性を育むため、大野自然学校や国立大隅青少年自然の家を活用したハイキング、トレッキング、サイクリング、キャンプ活動等の取組を推進します。
- ③学校、スポーツ少年団、市体育協会等と連携して、子どもの多様なスポーツ活動が行われるよう、関係機関が協議する場を設定し、スポーツ倫理や体罰、子どもの指導等の共通理解を図るとともに、子どものスポーツ参加の機会を広げる取組等について協議します。
- ④スポーツ少年団等のスポーツ団体に対し、子どもの発達段階に応じて多様な指導を行うことができるスポーツ指導者の養成や資質向上を図るための支援を行います。
- ⑤地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する、障害者のニーズを把握し、障害者を受入れる際に必要な運営上、指導上の留意点に関しての情報提供等の支援を行います。
- ⑥垂水中央運動公園施設において、子どもと保護者を対象とした無料開放日を設定することにより、子どものスポーツ環境の充実を目指します。
- ⑦スポーツ少年団やスポーツクラブ等の情報を集約し、発信することで、子どもとスポーツのマッチングを図ります。

関係所属 社会教育課・教育総務課・学校教育課・福祉課

2 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

若者のスポーツ参加の拡充や高齢者の体力づくりの支援等ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と安全な環境

目標

ライフステージに応じたスポーツ活動を推進するため、市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて「いつでも、どこでも、いつまでも」安全にスポーツに親しむことができる、生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の整備を推進する。

成果イメージ又は目標値

- ①成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人、週3回以上のスポーツ実施率が3人に1人となるようにする。
- ②成人のスポーツ未実施者(1年に一度もスポーツをしなかった者)がゼロに近づけるようにする。

現状

生涯スポーツ社会の実現に向け、幅広い世代がその体力や興味等に応じて気軽に運動することができるニュースポーツの普及に取り組んでいる。各地区に在籍するスポーツ推進委員と連携し、地区運動会及び公民館行事、各種団体による運動大会等の機会を捉え、ニュースポーツの競技を紹介し、導入を促している。

また、スポーツ環境における安全確保のため、広報誌によりスポーツ安全保険制度を周知するとともに、専門業者による運動施設の消防設備やトレーニング機器の点検を実施している。施設の備品では、国民体育大会で垂水市が会場となるフェンシング競技の用品を整備したことに加えて、熱中症対策として救護室に空調機を設置したほか、劣化が激しい物品等の更新を行った。しかしながら、施設及び備品については、経年劣化による損耗が激しく、更新費用も高額な場合も多いことから、優先順位を考慮しながら、対応していく必要がある。

運動施設における AED（自動体外式除細動器）の設置状況としては、体育館及び庭球場に各1台設置している。消防本部と連携し、利用方法の講習会をスポーツ推進委員に向けて実施したが、今後は各スポーツ団体の指導者等に対しても救命方法を指導し、スポーツ活動における更なる安全性の向上を目指す必要がある。

スポーツの安全性に係る課題として、令和元年度以降、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況がある。感染症の影響のため、各種大会の中止や外出自粛により、スポーツ離れに加えてスポーツ実施率が低下することで、健康状態の悪化も懸念されるところである。こうした状況下においても、心身の健康状態を良好に保つためにも、感染症対策を十分に実施しながら、可能な限り運動の機会を確保していく方策が、これからの時代に求められている。

成人のスポーツ実施率については、計画見直しにあたって実施した実態把握調査の結果をみると、成人の週1回以上のスポーツ実施率が36.9%、週3回以上のスポーツ実施率が15.6%となり、目標値を下回る結果となった。また、1年に一度もスポーツをしなかった成人の率は、35.2%となっている。

成果イメージ又は目標値（見直し後）

- ① 成人の週1回以上のスポーツ実施率が50%になること、1年に一度以上スポーツを実施する成人の割合が80%になることを目指します。
- ② 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上実施し、1年以上継続している運動習慣者の割合の増加を目指します。

施策

基本施策1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- ① 誰もが気軽に参加できるスポーツ教室や講習会、イベント等を開催し、スポーツ活動への参加意欲を高めます。
- ② 個人の体力や生活リズムに合わせ、気軽に楽しめるスポーツとして、ウォーキングやニュースポーツなどの振興、推進を図ります。
- ③ 健康の保持増進、体力づくりなどの観点から、市民が主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、保健指導と連携した運動の習慣化を推進します。
- ④ 中年期～高齢期のスポーツ活動等への支援充実を図り、学校体育施設など身近な場所で気軽に運動に参加できる機会の充実に努めます。
- ⑤ 保健活動との連携を図り、介護予防や健康の保持増進のため、健康運動指導士等を活用した運動指導等に努めます。
- ⑥ 障害のある人がスポーツを楽しめる環境づくりや、気軽にできるスポーツの普及、イベントの開催を関係団体等と連携して推進します。
- ⑦ 初心者向けの運動教室等を開催し、新たなスポーツ参加者の増加を目指します。

関係所属 社会教育課・教育総務課・保健課・福祉課

基本施策2 スポーツにおける安全の確保

- ① スポーツ事故等に対応するために、スポーツ安全保険等の保険制度の周知を更に進めます。
- ② 施設のスポーツ用具等の点検を定期的に行い、利用者が安心して使えるため、用具の更新や保管方法の改善に努めます。
- ③ スポーツの安全性向上のため、スポーツ少年団や施設利用者等を対象とした、AED や救急措置の講習会等を実施します。
- ④ 新型コロナウイルス感染症に対し、運動施設における感染対策を徹底するとともに、運動時の注意事項を周知することで、可能な限り安心してスポーツができる環境づくりを行います。

関係所属 社会教育課・保健課・消防本部



▲AED 講習会

3 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

地域に活力をもたらすスポーツ環境づくりと「支える」活動の推進

目標

スポーツの力で、健康と地域の絆を生み出し、いきいきと輝く地域を目指し、地域に活力をもたらすことのできるスポーツ環境づくりへの取組を推進する。

成果イメージ又は目標値

- ① スポーツを通じて地域の人々が交流するイベント等の開催や内容の充実が図られている。
- ② 地域でのイベントの開催を定期的に行えるようにするために、地域との連携が図られている。

現状

市民がスポーツに親しむ機会として、これまでの市民体育祭を令和元年度より「市民スポーツフェスティバル」とあらため、スポーツをとおして地域・世代間の交流につなげる大会として再編した。本大会は、同年度に天然芝で整備した「たるみずスポーツランド」を会場として、ニュースポーツの導入、グラウンドゴルフ競技の実施など、誰もが気軽に楽しむことができるよう構成し、内容の充実を図っている。

スポーツ活動の地域展開としては、各地区のスポーツ推進委員による地域支援に加え、スポーツ少年団、市内17競技団体が加盟する体育協会等と連携しながら、地域におけるスポーツ振興に取り組んでいる。

しかしながら、市内唯一の総合型地域スポーツクラブである柘原スポーツクラブは、現在活動休止となっている。今後、住民が主体的にスポーツに参画し、地域のスポーツ環境を整備するためには、各地域における担い手が求められている状況である。

成果イメージ又は目標値（見直し後）

- ① スポーツを通じて地域の人々が交流するイベント等の開催や内容の充実を図ります。
- ② 地域でのイベントの開催を定期的に行えるようにするために、地域との連携を図ります。
- ③ 地区の人口に関わらず、スポーツの場や競技人員等が確保された環境の整備を目指します。

施策

基本施策1 スポーツを通じた地域づくり・地域活性化の促進

- ①地区公民館、スポーツ推進委員等と連携し、スポーツ・レクリエーション活動の支援やPRを強化し、地域住民が親睦を深め、身近にスポーツを楽しめる環境づくりを推進します。
- ②地域一丸となってスポーツに親しめる機会や、年代に関係なく誰でも参加できるようなスポーツの場を設けるなど、スポーツによる地域交流、世代間交流を促進します。
- ③スポーツイベント等において、地元企業や学校、地域住民との連携強化に努め、スポーツを地域振興に積極的に活用します。
- ④スポーツ施設や競技人員が少ない地区において、近隣地区と連携した広域的なスポーツ環境を整備する際の支援を行います。

関係所属

社会教育課・学校教育課・企画政策課

基本施策2 地域のスポーツや支える人材の育成・活動の推進

- ①競技団体等への活動支援を続けるとともに、協力連携して活動の充実を目指します。
- ②地域において連絡調整を行うことができるスポーツ推進委員やスポーツ指導者の、資質向上のための研修機会の充実、スポーツボランティアの育成を図ります。
- ③地区公民館やスポーツ推進委員等と連携し、高齢者のスポーツ機会の提供と、スポーツを実施する仲間づくりを支援します。
- ④介護予防等の観点から、健康づくりを推進するボランティア等の人材育成を支援します。健康運動の指導者を育成支援します。
- ⑤現在活動休止中の総合型地域スポーツクラブの再開支援に加え、新たに他地区での総合型クラブ発足の支援に努めます。

関係所属

社会教育課・保健課



▲市民スポーツフェスティバル

4 国民体育大会やスポーツ合宿・大会等の誘致・開催等を通じた交流の推進

「みる」スポーツの推進と競技力の向上

目標

トップレベルの競技などを観戦し、スポーツの楽しさや喜びなどを共有することでスポーツに対する市民の意識の向上と競技力の向上を図る。

成果イメージ又は目標値

- ① トップレベルの選手の試合誘致や交流、スポーツ講演会等が開催されている。
- ② 多種多様な競技のスポーツ合宿や大会等が誘致・開催されている。
- ③ 国体等で活躍できる人材を輩出している。

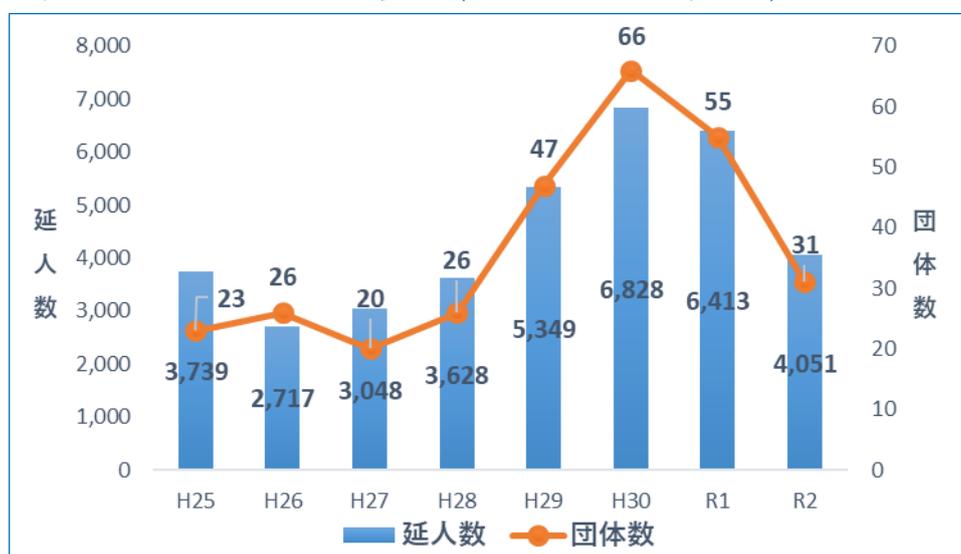
現状

スポーツ合宿や大会等の誘致については、表1のとおり業務を所管する水産商工観光課の積極的な営業活動や受入体制の整備が評価され、サッカー、ソフトテニス、準硬式野球等を中心に平成30年度まで順調に増加していたものの、新型コロナウイルス感染症による施設の利用制限や合宿の自粛等の影響により、令和元年度・2年度は延人数、団体数とも減少している。

令和5年度に開催される「燃ゆる感動かごしま国体」を契機に本市で取り組んでいるフェンシング競技の普及発展については、垂水フェンシングクラブの創設、垂水フェンシングカップの開催など取り組みを強化している。

また、水産商工観光課と連携し、フェンシングナショナルチームの受入れなど積極的に行い、垂水フェンシングクラブ生との交流を行うなど、今後に関わる取組等も行った。

■表1 スポーツ合宿受入状況（垂水市水産商工観光課）



成果イメージ又は目標値（見直し後）

- ① トップレベルの選手の試合誘致や交流、スポーツ講演会等が開催されている。
- ② 多種多様な競技のスポーツ合宿や大会等が誘致・開催されている。
- ③ 国体を契機に、「フェンシングのまちたるみず」として地域の活性化を進め、垂水市から全国、さらには世界で活躍する選手を輩出している。

施策

基本施策1 「みる」スポーツの推進と競技力の向上

- ① 競技団体や関係機関と連携し、トップアスリートによるスポーツ教室や講演会などを実施します。
- ② スポーツ大会やスポーツ合宿などの誘致活動を継続し、今後、関係団体や関係課と連携を深めることにより、市民の「みる」機会の充実を図ります。
- ③ 国体や国際大会等で活躍する選手の発掘・育成や支援等に取り組みます。

関係所属 社会教育課・国体推進課・学校教育課・水産商工観光課



▲垂水カップフェンシング競技大会

5 スポーツ施設の整備とスポーツ情報の発信

スポーツ施設の整備充実と情報発信

目標

スポーツ活動の基盤となる施設の整備を計画的に推進するとともに、施設の安全性、利便性、快適性の向上を図るため、幅広い視点から改善を推進する。

また、いつでも、どこでも、いつまでも、誰もが実践できる運動・スポーツや競技スポーツ活動を広く周知していくための、情報発信やスポーツニーズの把握に努める。

成果イメージ又は目標値

- ① 社会体育施設等の整備計画に沿った、施設等の整備が行われている。
- ② 社会体育施設の利用者が、前年を上回るための利用促進活動が行われている。
- ③ 運動・スポーツの大会の開催案内や結果報告など、住民が必要とする情報が発信されている。
- ④ スポーツツーリズムによる交流人口が増加している。

現状

社会体育施設等の整備については、令和元年度に体育館の改修が完了するとともに、陸上競技場を多目的グラウンド「たるみずスポーツランド」とあらため、芝生グラウンドの整備を行ったことで、サッカーやグラウンドゴルフ等、各種スポーツで幅広く利用されるようになった。加えて、令和2年度に、運動公園施設内公園を児童広場として再整備し、幼児等の運動の場として開設した。

一方で、学校施設開放事業により利用される学校体育施設等については、施設が老朽化していることから、垂水市学校施設等長寿命化計画等に基づき、整備を図る必要がある。

社会体育施設の利用者数及び利用件数の推移は、表1のとおりとなった。これをみると、平成27年度に利用は最大となったが、以降、減少傾向が続いている。要因としては、施設リニューアル工事に係る閉館、新型コロナウイルス感染症による利用制限や自粛等も影響していると考えられる。現在も感染症の終息が見込めない状況が続いているが、感染症対策を徹底の上、スポーツ活動を可能な限り停止することがないよう、市民スポーツを支援していく必要がある。

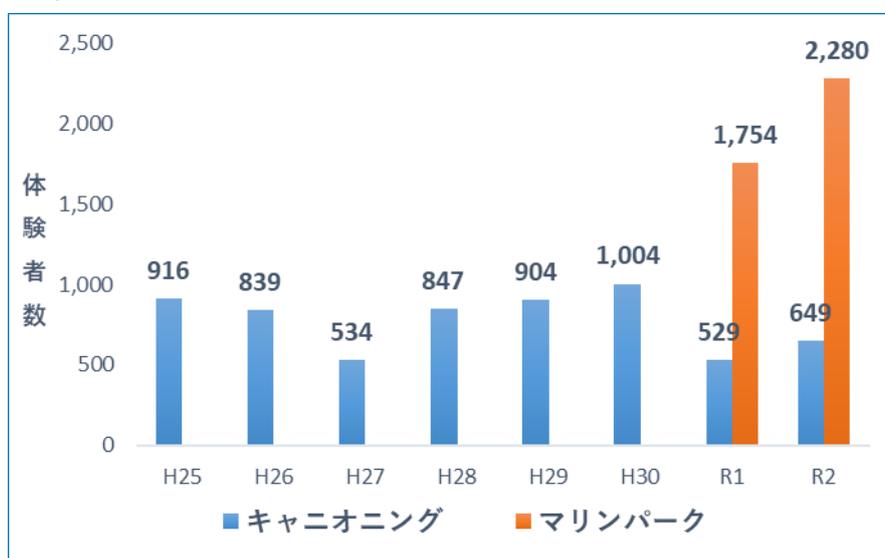
■表1 垂水市社会体育施設利用状況（垂水市教育委員会）



スポーツに係る情報発信としては、シーカヤック大会及び市民スポーツフェスティバル、各種団体によるイベント等について、開催案内やその経過等を広報誌及びホームページ、配付物等により情報発信を行っている。今後は、スポーツへの関心を持つ人を増やすため、これまで以上にスポーツ関連情報を周知して市民スポーツ活動を推進するとともに、施設利用者数の増加を図っていく必要がある。

スポーツツーリズムについては、猿ヶ城溪谷でのキャニオニングや、道の駅たるみずはまびら施設内に令和元年5月にオープンしたマリパークたるみずでのシーカヤックや SUP（スタンドアップパドルボード）等のアクティビティの充実により交流人口が増加していることから、本市の自然環境を守り本市の豊かな自然と共生し、親しむ観光と多様な野外スポーツ等を生かした取組の成果が現れていると考える。

■表2 キャニオニング・マリパーク体験者数



施策

基本施策1 スポーツ施設の充実

- ①誰もが安心して快適にスポーツに親しめるスポーツ施設となるように、用具の安全点検や施設管理を行います。
- ②垂水中央運動公園施設のあり方検討委員会の提言や、施設利用者の意見を反映した施設改修の年次計画等に基づき、耐震化など施設等の改修を行います。
- ③学校施設開放事業の取組の検証を行い、学校施設における安全確保を図ります。
- ④運動施設において、インターネット等による利用申込や使用料の適正化を検討し、利便性の向上を図ります。

関係所属 社会教育課・教育総務課・学校教育課・財政課・総務課・土木課

基本施策2 スポーツを「する」「みる」「支える」きっかけづくりの情報の充実

- ①広報誌やホームページ等の各種媒体を活用し、スポーツ大会やイベント、運動教室、スポーツ関連団体等を情報発信することで、スポーツを始めるきっかけづくりを行います。
- ②子育て世代に向けて、幼少期から参加できるスポーツイベント等の様々な情報を発信し、親子でのスポーツ参加を促します。

関係所属 社会教育課・企画政策課

基本施策3 スポーツツーリズム等の推進

- ①渓谷や川、山、海などの、地域の特性や自然を生かした野外スポーツを積極的に支援し、スポーツツーリズムによる交流人口の増加を目指します。

関係所属 社会教育課・水産商工観光課



▲児童広場リニューアルセレモニー

1 垂水市スポーツ推進計画運営委員会設置要綱

(設置)

第1条 スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第10条第1項の規定に基づき、本市における総合的かつ計画的なスポーツの推進を図ることを目的とした垂水市スポーツ推進計画（以下「計画」という。）を運営するため、垂水市スポーツ推進計画運営委員会（以下「運営委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 運営委員会は、次に掲げる事項について協議するものとする。

- (1) 計画の進捗状況の把握及び評価に関すること。
- (2) 計画の素案作成に関すること。
- (3) その他スポーツの推進に関し必要な事項

2 運営委員会は、前項各号の事項について、垂水市教育委員会（以下「教育委員会」という。）に意見を述べるものとする。

(組織)

第3条 運営委員会は、委員15人以内で組織する。

2 運営委員会の委員（以下「委員」という。）は、計画に関し、広く高い見識を有する各種団体の代表者、学識経験者及び住民代表等のうちから教育長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、前条第2項に規定する委嘱の日から起算して2年を経過する日の属する年度の末日までとする。

2 補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(運営)

第5条 運営委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は、運営委員会を代表し、会務を総理する。

3 委員長に事故あるとき又は欠けたときは、副委員長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 運営委員会の会議は、委員長が招集し、議長を務める。

2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ、これを開くことはできない。ただし、委員の代理の出席を妨げない。

(意見の聴取等)

第7条 運営委員会において必要があると認めたときは、運営委員会の構成委員以外の者に会議の出席を求め、意見を聴取し、又は資料の提出を求めることができる。

(謝金及び費用弁償)

第8条 委員に対しては、予算の定めるところにより謝金及び費用弁償を支給する。

(庶務)

第9条 運営委員会の庶務は、教育委員会社会教育課において処理する。

(委任)

第10条 この要綱に定めるもののほか、運営委員会の運営に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年10月1日から施行する。

2 垂水市スポーツ推進計画運営委員会委員名簿

任期 令和3年12月16日～令和6年3月31日

役職	氏名	所属等
委員長	北村 尚浩	国立大学法人鹿屋体育大学
副委員長	堀之内 芳平	垂水市体育協会
委員	森 武一	垂水市スポーツ推進委員会
	坂元 隆博	垂水市スポーツ少年団指導者連絡協議会
	橋口 敬二	垂水市地区公民館連絡協議会
	岩元 勇男	垂水市老人クラブ連合会
	角野 廣志	垂水市身体障害者協会
	西村 一郎	垂水市小学校体育連盟
	亀山 浩一	垂水市立中央中学校
	酒匂 千速	鹿児島県立垂水高等学校
	竹之内 信一	垂水市観光協会
	才原 淳子	市民代表者
	岩崎 美紀	市民代表者
	二川 隆志	企画政策課長
大山 昭	水産商工観光課長	

※ 敬称略 所属等は計画見直し当時

15名

3 計画策定の経過

令和3年	10月	計画運営委員会の要綱制定	
		教育委員会定例会報告	計画見直し・委員会設置の報告
	12月	第1回計画運営委員会	委員委嘱 計画の現状確認 実態把握調査の内容協議
		実態把握調査実施	スポーツ実施状況等の実態調査
令和4年	2月	第2回計画運営委員会（中止）	実態把握調査の結果確認 計画素案確認 ※ 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、 書面による意見照会としたもの
		パブリックコメント実施	計画素案の意見公募（30日間）
	3月	第3回計画運営委員会（書面）	パブリックコメント結果報告（意見無し） 計画案の最終確認 ※ パブリックコメント意見提出無しのため、 書面による承認
	4月	教育委員会定例会報告	3月専決の計画を策定報告



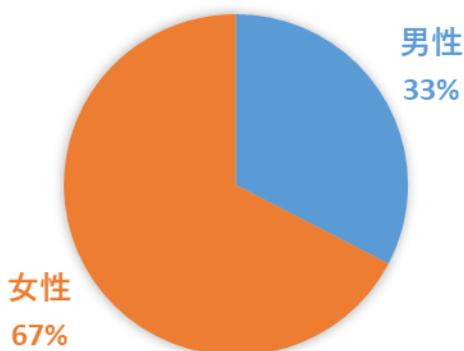
▲第1回計画運営委員会

4 実態把握調査の結果

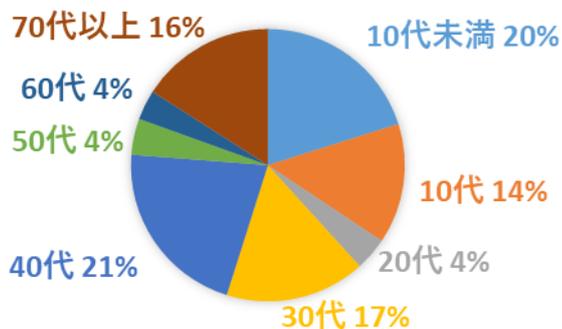
計画の見直しにあたっては、市民のスポーツ活動等の実態を把握し、政策に反映するため、実態把握調査を実施しました。調査結果を次のとおり報告します。

調査内容	市民のスポーツ実施状況や意向、施策の認知度等
対象者	市内の保育所等、小・中学校、高校、各保護者、老人クラブ等
期間	令和3年12月22日～令和4年1月11日
回答数	792件

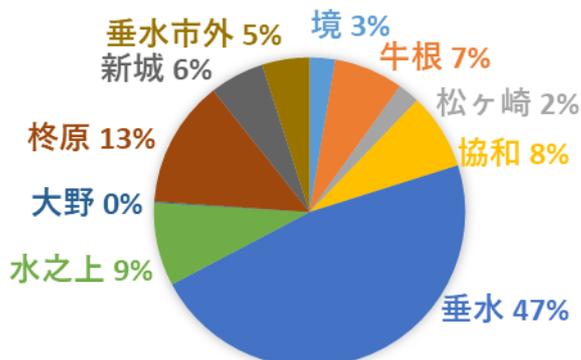
Q1 あなたの性別を教えてください



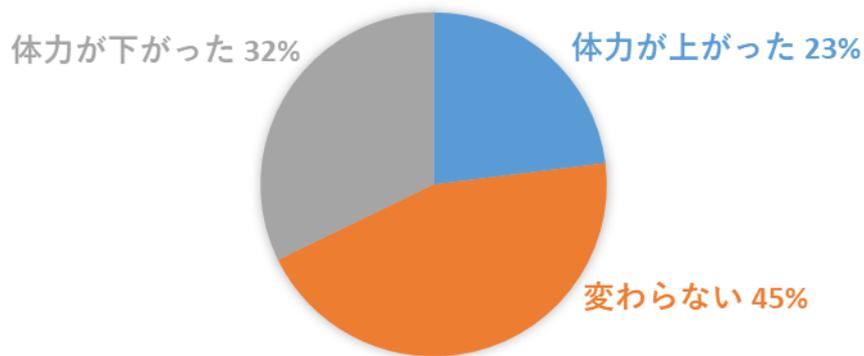
Q2 あなたの年齢を教えてください ※令和3年12月1日現在



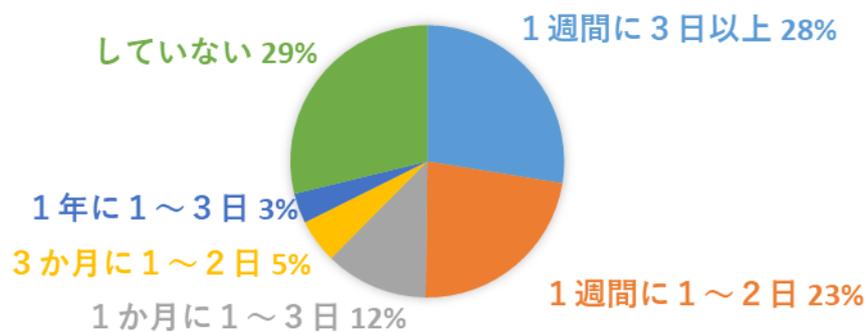
Q3 あなたのお住まいの地区（校区）はどこですか



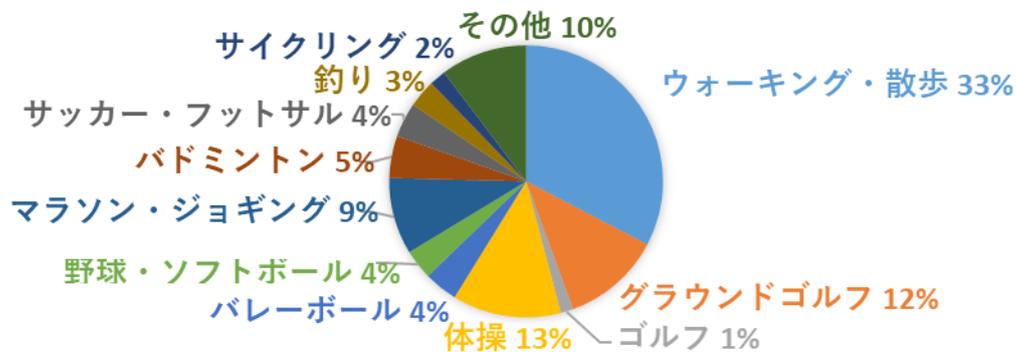
Q4 あなたは、1年前と比べて、自分の体力をどのように感じていますか



Q5 あなたは、運動やスポーツをどのくらいしていますか



Q6 あなたが、過去1年間に行なった運動やスポーツのうち、行なった回数の多いものを、2つまでお選びください



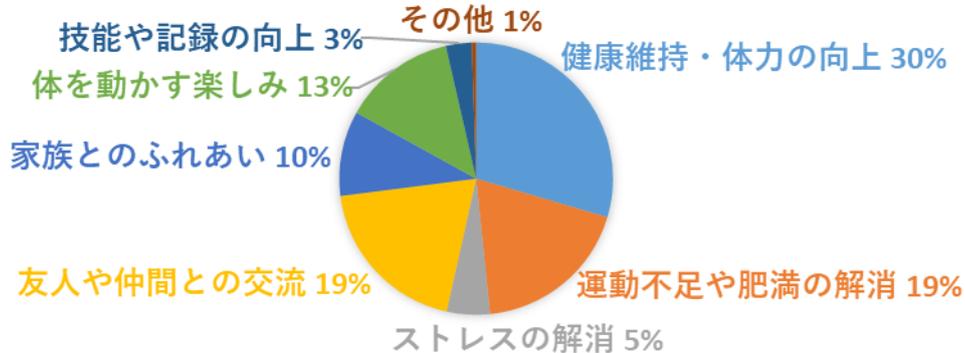
その他 記載内容

ヨガ	卓球	硬式テニス	ジム
水泳	ソフトテニス	水泳	フォークダンス教室
ヨガ、ピラティス	ダンス	鉄棒、トランポリン	水泳
ジム	卓球	卓球	卓球
テニス	ストライダー	公園での遊具	水泳・空手
一輪車	スイミング	公園での遊具利用	ダンス
フェンシング	ソフトテニス	卓球	水泳
学校でする体育の授業	筋トレ	卓球	水泳

サップ	ヨガ	バスケットボール	空手、水泳
水泳、空手	かけっこ	空手・水泳	ストライダー
なわとび	なわとび	ドッジボール	ソフトテニス
ジム	マラソン	スイミング	水泳
病院でのリハビリ	スイミング	ダンス	バスケットボール
なわとび、かけっこ	クライミング・登山	エアロバイク	ゲートボール
外遊び	卓球	なわとび	登山
外遊び	体育	外遊び	鬼ごっこ
陸上 短距離	バスケットボール	フェンシング	ゲートボール
ゲート	なわとび	学校での朝のランニング	室内でできる体操など
バードゴルフ	スイミング	水泳	筋トレ
はんとけん体操	フィットネスバイク	ゲートボール	卓球
卓球	卓球	水泳	スイミング
水泳	水泳	ドッジボール、バスケットボール	
保育園でのスポーツクラブで、サッカー・跳び箱・縄跳び・鉄棒など			
筋トレ、ストレッチからウォーキングとランニング			

Q7

あなたは、何のために運動やスポーツしますか。
目的や好きな理由を、2つまでお選びください

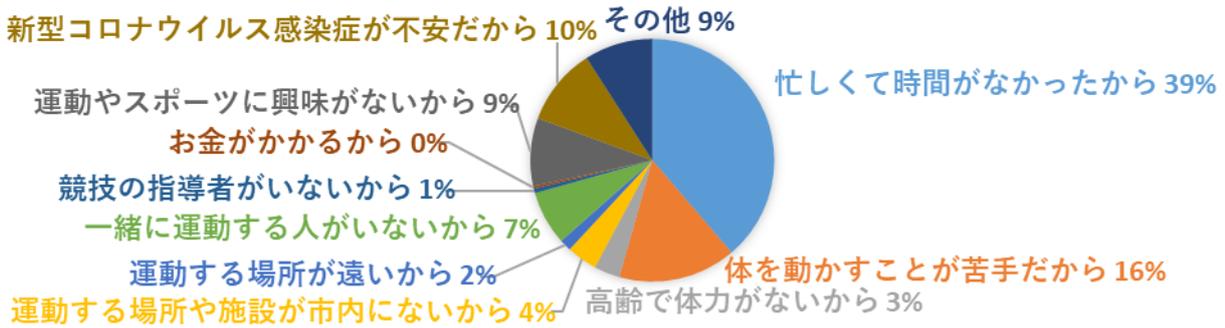


その他 記載内容

習い事	糖尿病が悪化しないように	ダイエット	地区交流
-----	--------------	-------	------

Q8

あなたが運動やスポーツをしなかった（できなかった）理由があれば、2つまでお選びください



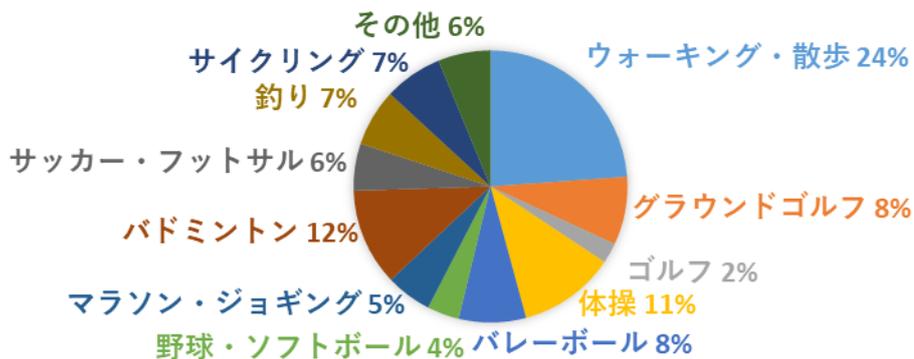
その他 記載内容

身体に障害があるから	体調不良の為	産後のため	面倒くさかったから
産後のため	腰痛のため	腰やひざが悪い	入院中の為
妊娠中のため	足が悪いため	まだ低学年のため	めんどいから
やる気	人間関係がキツイから。1人でならやりたいと思うこともあります。		
腰痛のため運動ができない	病気を患っており過度な運動は出来なかったから		
なんとなくしようと思いがながら実行しださない	まだスポーツができる年齢ではないから		
まだ1歳のため何もしていない	体調が悪くて普通に家事をするのも大変なので		
腰を悪くして今リハビリ中です。	4歳児で遊びの中で体を動かしている。		
未就学児で、まだ考えていない	体の調子が悪くて運動が出来なかった。		
体を動かすの好きですが、1人で事業しているから	体を動かすことが面倒だから		

Q9

今後あなたがやってみたい運動やスポーツがあれば、2つまでお選びください。また、参加してみたいイベントがあれば教えてください

(1) やってみたい運動やスポーツ

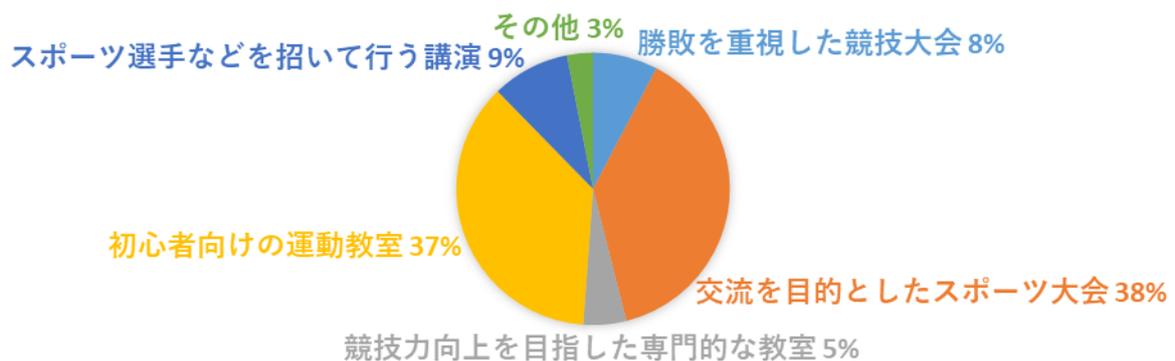


その他 記載内容

バスケットボール	ヨガ	ヨガ	マリンスポーツ
フェンシング	ダンス	水泳	テニス
ソフトテニス	ダンス	バスケットボール	空手
バスケ	バスケットボール	バスケットボール	卓球

スキー	スケボー	水泳	卓球
アーチェリー	水中歩行・ボッチャ	水泳	太極拳
ヨガ	水泳	水泳	卓球
水泳	フォークダンス教室	水泳	プール
ダンス	水泳	水泳	テニス
バスケットボール	ダンス	フラダンス	卓球
バスケットボール	モルック	テニス	バスケットボール
テニス	バスケット	ソフトテニス	ゲートボール
ダンス	ダンス	バスケットボール	山登り
フラダンス	卓球	テニス	水泳
フラダンス	バスケ	ヨガ、フラダンス	卓球
スケートボード	卓球、バスケ	ヨガ	バスケットボール・水泳
卓球、プール、ヨガ、歌、ハーモニカ、吹き矢			

(2) 参加してみたいイベント

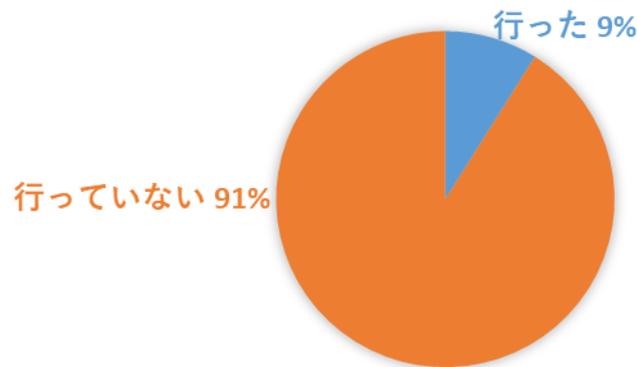


その他 記載内容

ジョギング大会	子供向けの走り方教室	子どもが喜ぶもの	子ども向けの教室
地区である健康教室くらいでよい		子どもと一緒にできるイベント	
体育大生によるランニング教室			

Q10

あなたは、この1年間でスポーツの指導やイベントの協力など、スポーツに関わるボランティア活動を行いましたか

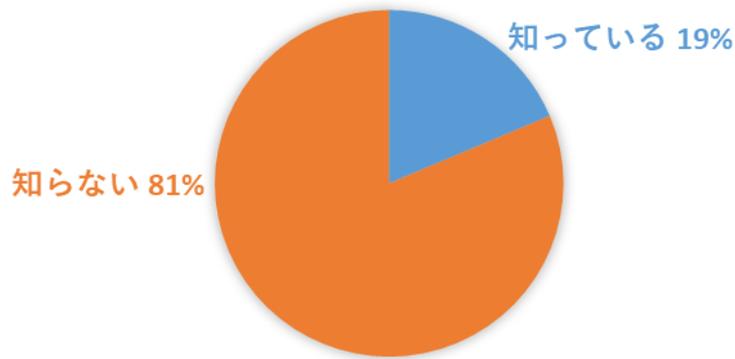


行った内容

大会受付	道具の後かたづけ	野球の放送	浜掃除
フェンシング大会の役員	スポーツクラブの役員	子どもの少年団	大会の会場設営など
中学生の部活動関連	老人クラブ役員	グラウンドゴルフ	はまそうじ
グラウンドゴルフ役員	スポーツクラブの役員	部活	垂水の海の掃除
大会役員・会場設営	ドッジボールの審判	生命の預蓄体操	海岸のゴミ拾い
G.G.の準備等	U6 垂水サッカー大会	スポーツクラブの役員	大会
少年団の試合の審判	グラウンドゴルフ場の除草	少年団役員	審判
グラウンドゴルフの審判	はんとけん体操	サッカー大会の会場設営	少年団
グラウンドゴルフ	野球の審判	子ども野球の大会の手伝	はんとけん体操
小学校体育部の活動など	地区と小学校の運動会への参加と片づけ 介護予防教室（貯金体操）のお世話		
グラウンドゴルフの審判	地区の体操教室で整理運動をいっしょにする	G ゴルフ（審判 会場設営）	
グラウンドゴルフ大会 会場設営	グラウンドゴルフの設置、運動会等のテント		
サッカー大会の審判、会場設営、大会運営	ちびっこサッカーのコート作りをした		
少年団のマネージャー、指導	バスケットボールの指導(ルール等)		
地域でのグラウンドゴルフ大会開催の準備	川崎選手の野球教室（鹿児島市）		
他の高校の部員の怪我のケア	シニアクラブ GG 大会会場清掃、運営		
シニアクラブ GG 大会会場清掃、運営	グラウンドゴルフの準備、掃除など		
子どものスポーツの会場設営、運営等	グラウンドゴルフ指導員 20 年		
陸上教室の講師、ランニングイベントのペースメーカー	バレーボール少年団の審判		
ゴミ拾い（漁協からホタル公園） 崎山（1）1 班の歩道の花植、草取り	サルコサイズ教室の世話役		
老人クラブ年間計画いきいきサロン年間計画での活動	グラウンドゴルフ	スポーツクラブ役員、指導	

Q11

あなたは、総合型地域スポーツクラブについてご存知ですか。



Q12

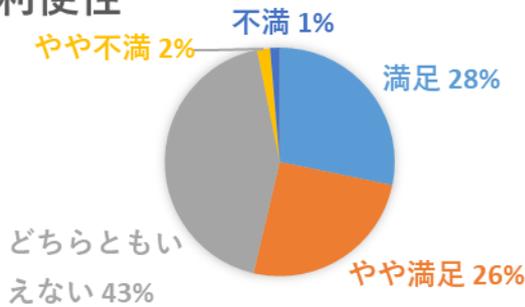
市の運動施設を利用したことがあれば、その利便性について、満足度を教えてください

Q13

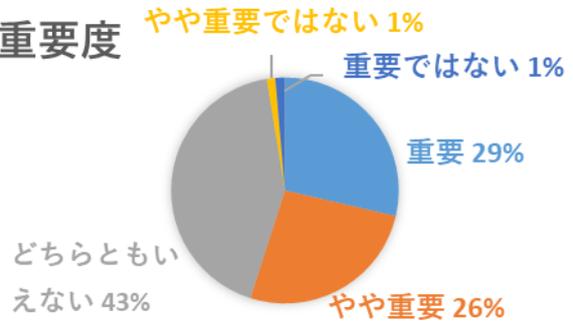
また、市のスポーツ施設を利用しようとする場合、次の項目の重要度を教えてください

(1) 開始時間・終了時間

利便性



重要度

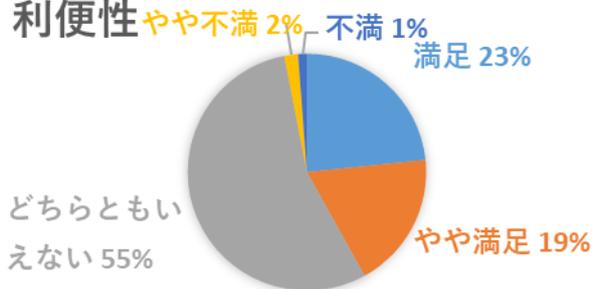


利便性 不満の内容

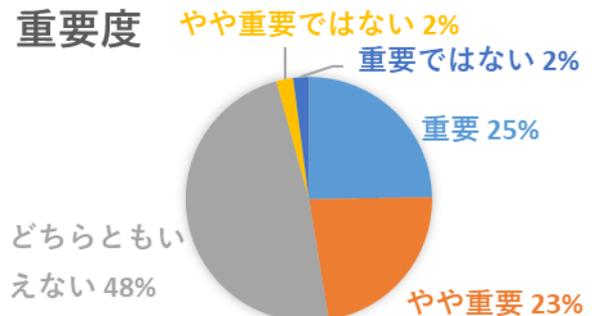
照明施設が無い	連絡の有り方	グラウンドゴルフ結果の集計が長すぎる
家族で利用しようとしてもテニスや空手など年間であまり使えないことが多い		
市の体育館をフットサルに貸し出してもらいたい		

(2) 休園日の設定

利便性



重要度

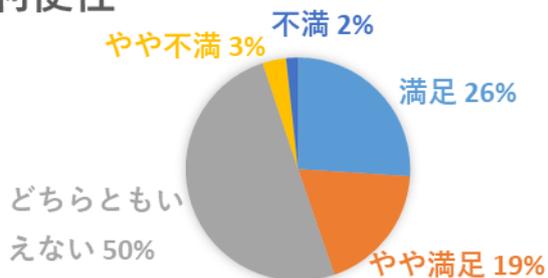


利便性 不満の内容

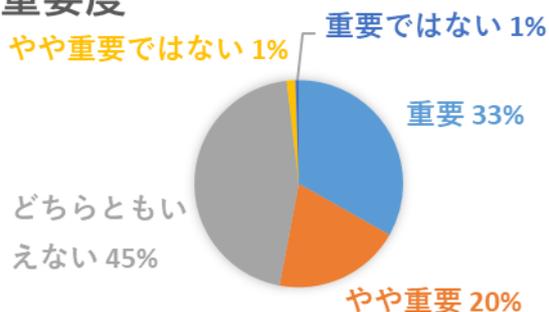
施設まで遠い	場所がない	休園日はなくて良い	子供の休みと重なると使えない
休館日と使用したい曜日が重なる時がある。			

(3) 利用料金

利便性



重要度

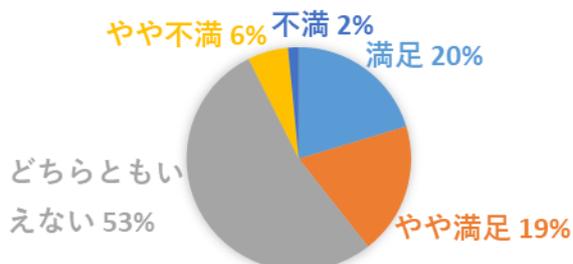


利便性 不満の内容

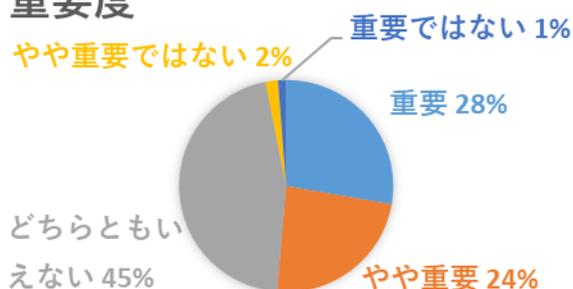
夜間の照明代が高い	夜間の使用料金が低い	体育館の照明代が高い	無料がよい
高い。	夜に利用すると電気代で高額な利用料になる。市民割り等あればいいと思う		
少し高い	市の体育館の照明代はLED になったのに高すぎる		

(4) 利用手続

利便性



重要度

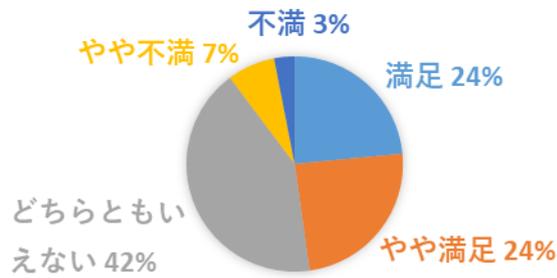


利便性 不満の内容

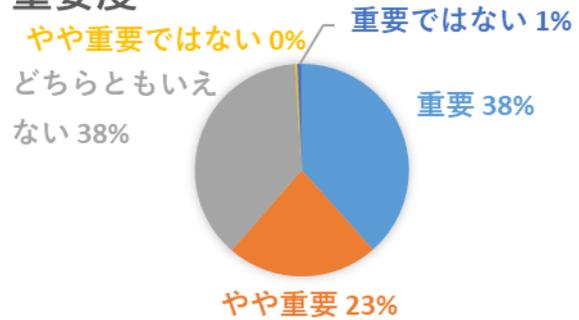
対応	水之上から遠いため、ウェブでの利用手続きが出来ればありがたい		
老人そっちのけ	ウェブでできたら良い。キララの際は事務所まで遠く感じる。		
インターネット予約ができるようにしてほしい	スマホ等で簡単に手続きできるようにしてほしい。		
抽選があるのが不満	最初の申し込み時決定してほしい。TEL でも申し込み出来たらいい		

(5) 施設の設備

利便性



重要度

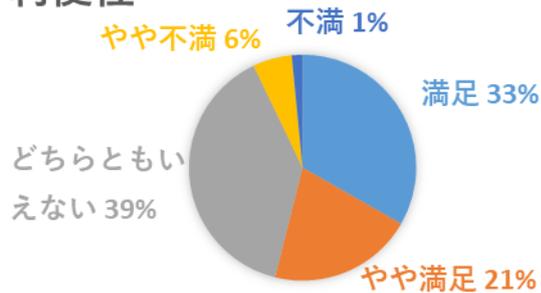


利便性 不満の内容

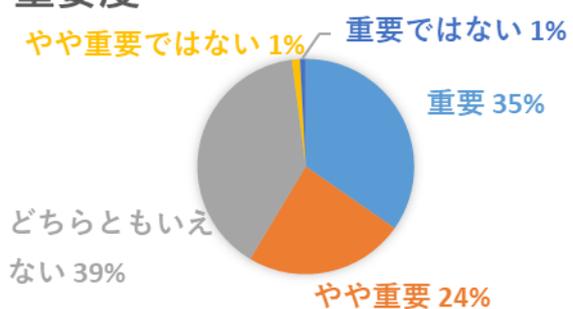
バスケットコートがない	ジムのな場所も欲しい。	陸上競技場がない	トイレの不備、水が無い
グランドゴルフ 芝の状態が悪い		水之上の体育館は不衛生感がある	
体育館内にバスケットゴールが無い		水之上の体育館のバレー設備等が古い	
雨の日でも利用できる施設を増やしてほしい		水之上体育館のバレーの備品が使えない物が多い。	
体育館、夏場が暑すぎました	故障品の修繕をお願いしたい。猫の糞尿やゴミをなくしてほしい。		
夜も歩きやすいようにナイターの照明をもう少し増やしてほしい			
たるスポ、体育館、公園は綺麗になったが、野球場のみ設備の補修もないから			
体育館にバスケットゴールが設置されていないようですが、移動式があるのでしょうか。			
水之上体育館のバレーボール備品（マーカーやネット）が古くなって使えないものがある。 ライトが切れたままの所がある。			

(6) 施設へのアクセス（距離）

利便性



重要度

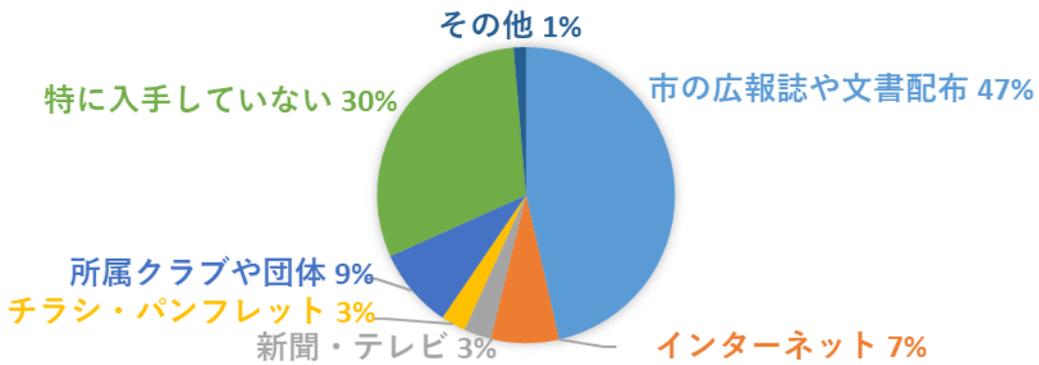


利便性 不満の内容

遠方のため	遠い	遠すぎる	場所が遠い
遠いのとバスの便が少ない		移動手段がない（車がない）	
中央の施設までは遠いので地区内で充実させて欲しい			

Q14

あなたは、地域のスポーツに関する情報をどのように入手していますか

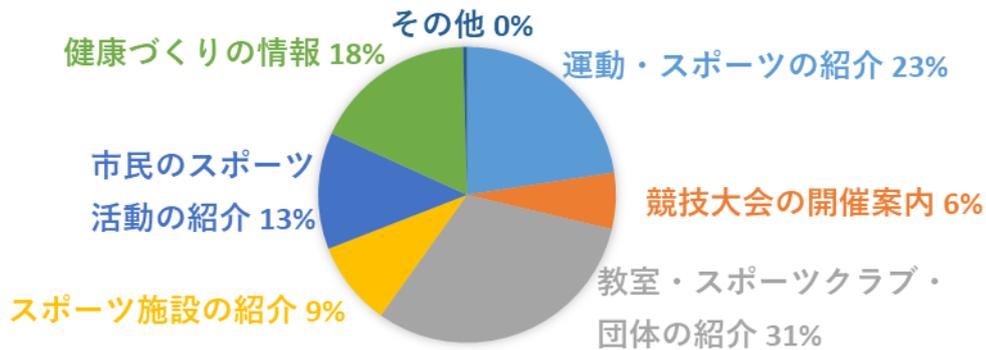


その他 記載内容

学校	人伝い	友人	家族・保育園
家族や保育園から	人づてです	入手手段すらかからない	公民館活動、園からの情報
公民館活動、園や保護者からの情報		公民館活動、園や保護者からの情報	

Q15

あなたは、どのような情報が充実されるとよいと思いますか

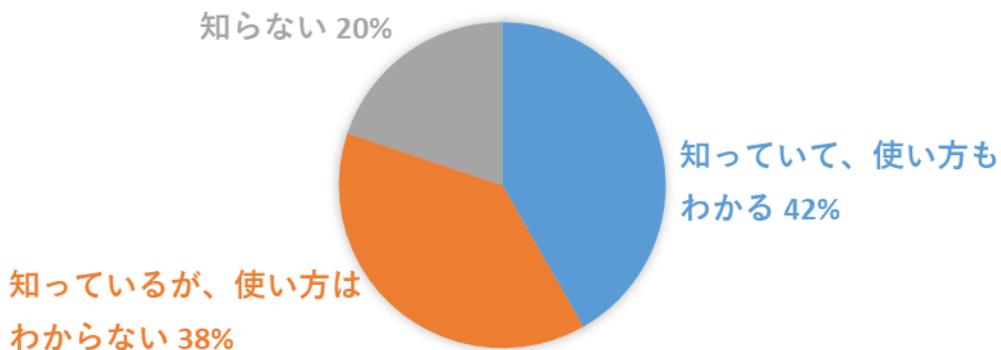


その他 記載内容

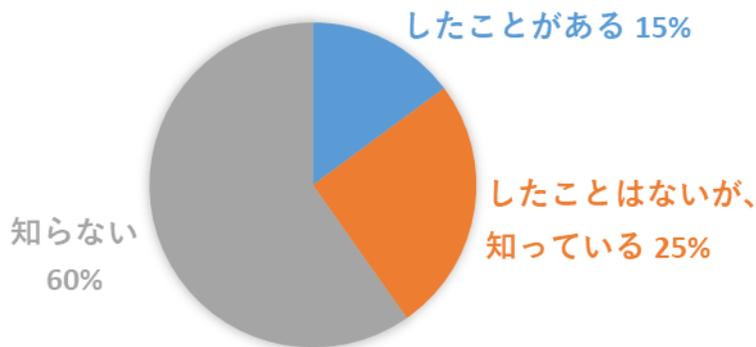
小さな子供が身体を動かして遊べる（雨の日も）ようなイベント

Q16

あなたは、AED（自動体外式除細動器）を知っていますか



Q17 あなたは、ニュースポーツを知っていますか

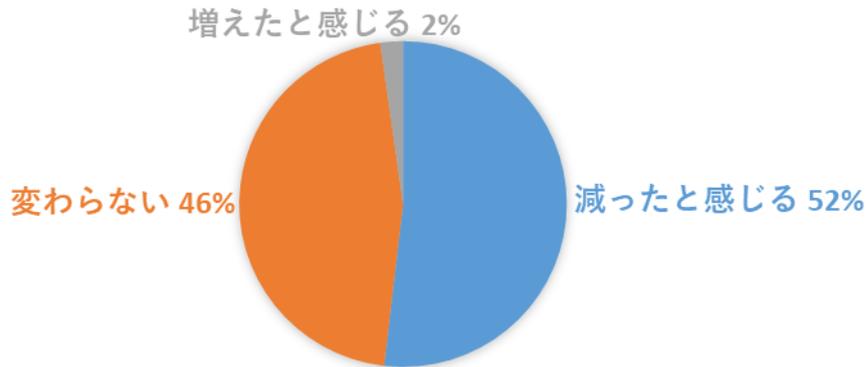


Q18 施設で新たに使用したい・貸出してほしいスポーツ用具があれば教えてください

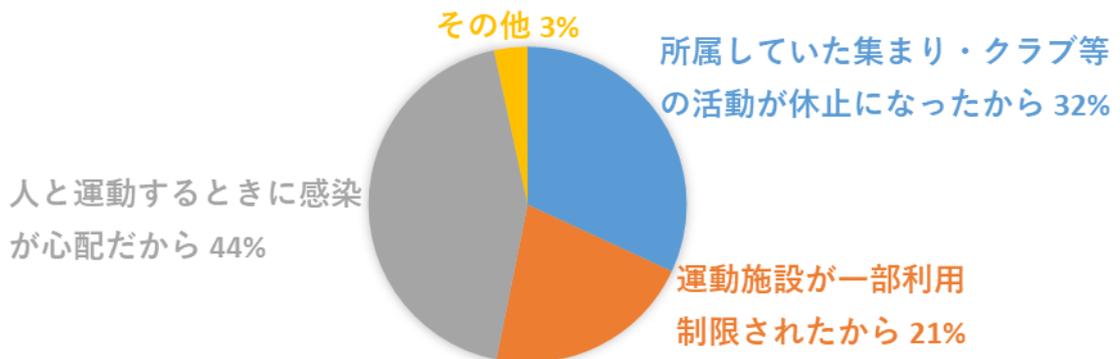
バトミントン、ボール等	ポッチャ	筋力増進器具	バスケット
ドッチビー	スターティングブロック	サッカーターゲット	サッカーボール
ボールやラケットなど	バドミントン	ホッピング	卓球
卓球のラケット	ラケットやボール系	トランポリン	ポッチャ
スカットボール	フットサルゴール	トランポリン	自転車
グランドゴルフ用各備品	フットサルゴール	ヨガマット	卓球、バドミントン
自転車、一輪車など	トランポリン	サッカーターゲット	バトミントン
ラケット・シューズ	テニスラケット	スケートボード、BMX	バスケットボール
グランドゴルフの道具	とびはこ	中学校閉校後の体育館	スカットボール
バスケットボールのゴール		スケートボードが出来る施設が欲しい。	
スケボーが出来る施設が欲しい。		バスケットリング、庭球場を人工芝にして欲しい	
筋トレ用の設備を新しく充実させてほしい		温水プールがあったら嬉しいです。	
卓球やテニスなどのラケットやボール類。		体育館内のバスケットゴール	
バスケットの一般用ゴール		ポケットボール・スカットボール	
ホッピング、ストラックアウト		市の体育館でフットサルをさせてほしい	
バレーボール、バドミントン（シャトル）		バドミントンのラケットとシャトル	
たけうまローラースケート		フェンシング、バスケ、スケボー、アーチェリー	
武道館のトレーニング施設の充実。少なすぎる		市体育館内をウォーキング出来る？	
市の体育館でドッチボールがしたいです。		水之上体育館にバスケットゴールを設置して欲しいです。	
何の貸出しているのかわからないから特に何も言えない。			
垂水市でどんなスポーツをしているのか分からないので、特にないとしか書けません			
フェンシングに興味があるので、初心者向け教室などしてほしい			
ポッチャ、モルック、ペタンク、ディスクゴルフ、シャフルボード			
キララドーム隣の武道館の脇にある筋トレコーナーを新設していただけるととてもうれしいです			

Q19

新型コロナウイルス感染症の影響で、以前と比べてスポーツをする機会は減りましたか



減ったと感じる理由

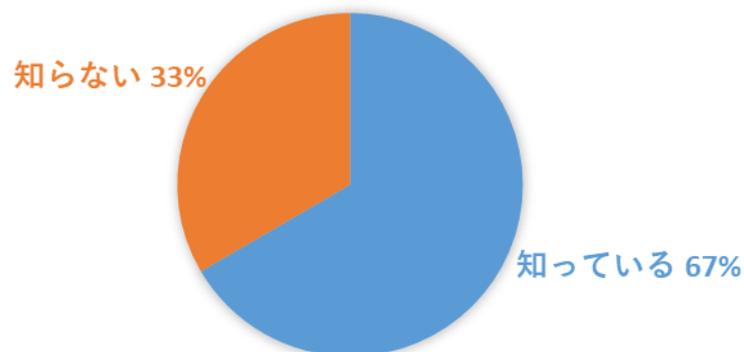


その他 記載内容

マスクが息苦しい	マスクをつけたままできつから・家から出ることが少なくなったから
校区の運動会など中止になったから	イベント行事が中止されたから
イベント行事が中止になった	人と接触するスポーツができなくなったから
感染対策をわずらわしく感じてスポーツするのが面倒に思う	
施設に勤務している為、感染予防対策として控えている	
コロナの影響で部活動が休みになったり、試合がなくなったりした。	

Q20

令和5年の特別国民体育大会では、垂水市の正式競技種目がフェンシングであることを知っていますか



体育館の冷暖房完備	市民プール	自転車サイクル場	プール
施設の方々の接し方	屋内運動出来る場所。	体操教室	温水プール
スイミングスクール	スイミングスクール	串良アリーナ	温水プール
プール	鹿屋市健康プラザのジム	県ブラ	テニスコート
プール施設	プール、ボルダリング	バスケットコート	プール
鹿屋体育大学	鹿屋体育大	プール施設	市民プール
プール	フレスポ	大崎町の室内競技場	他にはジムがある
スイミングスクール	スイミングスクール	県民プラザ	サッカー場、テニスコート
プールができたらいいです		フェンシングは初期の投資費用があまりに高すぎる	
ふわふわドーム公園、噴水公園		プールがないので、温水プールを作って欲しい	
温水プールで、水泳ができてうらやましいです。		串良アリーナの野球場、吹き矢、水泳場	
体育館内のバスケットゴール		内之浦ぎんがアリーナの体育館	
空調設備が整っている施設は良いと思う		スポーツ講座などのネット配信	
大崎町～体育館でのミニ運動会		桜島のスポーツクラブの取り組みが良いと感じた	
スポーツできる環境、指導者がいると通える		プール、ジム利用の為に体力テスト	
桜島体育館のクーラー、暖房		親子教室、体育大の体操教室、スポーツフェスタ	
ジャパンアスリートセンター		雨の日など、ランニングマシーン等が使用できた	
例えばリナシティ上階のジム、県民プラザのジム		陸上競技をこどもにさせたいが市外にしかない	
屋内プールやジムが整っている施設		スポーツジムと温泉が一緒になっている施設	
温泉施設が併設されている。		内之浦（ギンガアリーナ）体育館空調	
親子教室、体育大主催のスポーツ教室		パラスポーツ大会、スイミングスクール	
鹿児島市内や鹿屋市内のプール施設や、筋トレ設備			
天然芝、人工芝グラウンドが整備されている。（志布志市）			
冷房がつくといいと思います。夏場は熱中症になります。			
グラウンドゴルフ大会（市・町・村一体となって行っている）			
体力トレーニングができる施設（ジム）、温泉プール（一日中泳ぎたい）			
体力をつけるための施設（ジム）、一年中泳ぎたいので温水プール			
体力をつけるための施設（ジム）、一年中泳ぎたいので温水プール			
大崎は陸上選手を呼んで教室等を開いているイメージがある			
鹿屋市のリナシティスポーツトレーニング施設			
ゴミ拾いの競技化（スポ GOMI）→たるスポ周辺の環境美化や施設を大切に使う気持ちの醸成			
ごみ拾いの競技化（スポ GOMI）→たるスポ周辺の環境美化や施設を大切に使う気持ちの醸成			
鹿屋田崎グラウンドゴルフ場みたいな小人数でも出来る場所があると良いと思います			
西原運動公園、屋根付きの屋外運動場など。利用金は必要だが、外なのでコロナ禍や雨でも利用しやすい。			

サイクリングロードの整備 桜島～新城の海岸専用道の中1 m位のカラー舗装他（県の対策と共同整備）
大崎町のスポーツトレーニングセンター鹿屋をはじめとした市町村の施設を利用したプロ野球選手の自主トレ
鹿屋市はグラウンドゴルフの会場が多く、とてもよく整備されている。なお、垂水市以外の市町もどこも垂水市以上
たるスポはサッカーしか使えないのでしょうか。垂水市には野球（子供）のコートが4コートとれる場所がないので不便です
子供と参加できるスポーツ教室(ヨガや家でできるトレーニング)仕事と家事で時間が取れないため、子供と一緒に参加できるものがあれば。
鴨池球場にクライミングボードがあり、安く借りられて利用しやすいスポーツジムがあり、月額制で夜遅い時間まで利用でき仕事の後に通える
屋外でのヨガイベント。ぜひやってほしい。 柘原の海岸や猿ヶ城、道の駅の浜辺、いくらでも場所はあります。市外にもピラを配り参加者を集めると良い。
鹿児島市のりぼん館は雨天でも灰でも室内で幼児が遊べるので良いと思った。 牛根は市外より孫が帰って来ても公園がなくて困った。
硬式野球対応の野球場にできれば、市外からの利用も見込めるのでは、と感じます。 利用予約手続きを携帯端末から完結できると、利用者の負担が減るのでは、と感じます。
鹿児島市のふれあいスポーツランドは、体育館・プール・グラウンド・アスレチック・広場など、子どもから大人まで楽しめる要素が多くあり、いいなと思います。
県外ではジム温泉施設食堂等が一体化していたり施設が隣接していたりしてこのような環境はとても良いなと思いました。あと誰もがすぐウォーキングできるようなウォーキング歩道を作ってもらいたい たるスポまでがなかなかだったりしますので海沿いにきれいな歩道ができたらうれしいです
鹿屋市にある大隅アリーナでは料金を支払いコートやラケット、ボールの貸し出しもしていた。 自分で道具を用意するのも大切だが、スポーツに興味をもたせるなら垂水市でもコート以外のラケットやボールの貸し出しも行った方が初心者の人でもスポーツの魅力を知ってもらえる機会になると思う。 一番良いのは初心者だけを集めるのではなく上級者やOBも交えて初心者に教えながらスポーツをするのが一番効果的だと思います。ルール改善も踏まえてそういった活動に専念してもらいたい。

Q22 幼少期からスポーツに触れて親しむために、どのような場や取組があればよいと思いますか

市営プール、体操教室	プールの使用	スポーツクラブ	スポ GOMI
体操教室、プール	親子で参加できるもの	室内のプール	スポ GOMI
プール、ボルダリング	少年団を作る	スポーツクラブをふやす	交流（スポーツ）
プール	親子教室や体験	公園が身近	チラシで呼びかける
定期的なスポーツ教室	プール	スイミングスクールを作してほしいです	
近場ですぐ行ける距離にあるもの		しっかりとしたルールを手軽に学べる場	
親子で参加するスポーツ大会		子供むけの体操やダンス教室等の充実を希望する	
室内での施設が増えるとありがたい。		一輪車ができる場所が欲しい	
無料で色々なスポーツを楽しむ機会		親子で参加できるスポーツ教室	
いろいろなスポーツをできるようにする。		小学生とのふれあいグラウンド楽しかったです	
高齢者や地域の人との交流		気軽に申し込めるスポーツ教室を開いて欲しい	

習える場所や指導者がいると通しやすい	水泳は幼少期からすればすごくいいと思う。
スポーツが出来る場所の確保、道具の充実	親子で参加できるスポーツ教室
スポーツの交流が増えるといいと思う。	親子参加型のスポーツ教室
スポーツクラブなどの種類が増えたらよい	友達との遊びを通してすこやかな心と体を養う。
休日等時間がある時親子で遊べる身近な場所	スポーツクラブなどの紹介（保育施設などで）
スポーツクラブに入会する	小・中・高との合同スポーツ大会
誰でも参加できるゲームせいの遊び	通しやすい体操教室とかあるとよさそう。
市民講座の子どもバージョン	気軽に利用できるスポーツクラブ
小学校1年生より指導すれば良い選手が出ると思う	
色々なスポーツの教室が開かれたらいいなと思います	
市民講座などでももっと子どもが利用できるものがあればいい	
小さい子供(3歳)から習えるスポーツ教室を作る。	
初心者向けの色々なスポーツ教室を開いて欲しい。	
アスレチックなどの施設、高齢者専用のスポーツクラブ	
スポーツを安心して出来る場所、指導者との縁があれば良いのかな	
保育園等の園児、幼児が参加できる大会、レクリエーションの開催	
ジムや、スイミングスクールがあればいいなと思います。	
体育館無料開放日。大人や子供も混ぜて行うスポーツ大会	
各種少年団やスポーツ団体の紹介を市報等で行うといいと思う	
身近なところに自由に使える3on3テニスコートなど	
親に負担がかからず、無料又は低料金で参加出来る取組	
小さい子供が楽しめるプールがあればいいと思います	
親子ソフトボール・親子ミニバレーボール・親子釣り大会	
様々なスポーツを観戦したり体験する機会があればよいと思う。	
スポーツクラブ（少年団・教室）の案内等保育施設にて掲示する	
教室等の紹介をもっと積極的にされると目につきやすいかもしれません	
スポーツ少年団などの充実（幼稚園の年少からできるもの）	
保育園でのスポーツ触れ合いを週一にしてください	
牛根地区で大きなイベントがないので行うべき。不平等です。	
親子の仲を深めるとして、子育ての市報に掲載する	
スポーツ団体の紹介や、スポーツイベントを広報誌等で載せて頂けたら助かります。	
水の豊かな町、温水プールがあれば高齢者から子供まで、利用されると思います	
こどもが遊びがてら行けるフィールド・アスレチックみたいなのところがあるといい。	
子ども教室などのスポーツの楽しさや体を動かし汗をかくことを身につけるような取り組み	
無料のスポーツイベント（子供用のトイレや水道があって、日陰とか休める場所があるところで	
スポーツの映像を見せたり興味が出たスポーツの見学に行かせたりすると良いと思います。	
遊びの中から身体を動かす楽しさを覚えると思うので、安心して遊べる施設を地区内に欲しい	

グラウンドゴルフなど年に何回か子供から大人迄のふれあい場があるといい（垂水全体）
色んなスポーツに触れさせ体験させ、体力向上やコミュニケーション向上を計れるようにしたい
夏休み等に、足が速くなる方法、泳げるようになるコツ等のイベントがあれば楽しい。
屋内屋外を問わずもっと子供が安全で楽しく遊べる施設を作ってほしいです
垂水市でしているスポーツ活動の種類が少なすぎる。習いことが選べないのでスタートできない
時間や場所によって子供を連れていけないので近くで出来る場所があればいいなと思います。
学校現場（特に中学校）の部活動の充実が重要だと思う。垂水市はもう少しそこに力を入れて欲しい。
陸上競技場を壊したのは問題。グラウンドゴルフとサッカーが同じ場所というのは考えられない
夢は温泉プールの実現（温泉の街垂水のシンボリックに）本城川の親水公園化（カヌー遊び）
児童クラブをしてほしい。初めて行う運動でも顔みしりのお友だちがいれば緊張がほぐれると思う。
小さな子供が使えるのは公園の遊具だけなので、雨の日でも身体を動かして遊べるような施設がほしい
少子高齢化により子供達の多人数によるスポーツに関わる機会が激減しています。
個人スポーツの奨励や施設整備が必要と感じます。
親子で参加できる初心者コースの体操教室やダンス教室。
日中は働いているので、土日や、夜の開催があったら参加したいです。
保育園や幼稚園の時から、週に一回でも外部講師やコーチが来て下さり、色んなスポーツを体験できる機会があればいいと思う。
体力向上、運動能力向上のための教室の開催。
特定の競技ではなくマット、とびばこかけっこなど様々なスポーツを教えてくれる場
させてみたいと思うが、どこで何のスポーツをしているか知らない。
市報などで紹介してくだされば幼少期にチャレンジさせる機会も増える
スポーツは楽しいものだという事を体感して欲しい。
体を動かすのが苦手の子もいるのでしょうが種類によっていろんなスポーツがある。
グラウンドゴルフは高齢者にとって、健康づくり、友づくり、絆づくりに適したスポーツです。
垂水市内にグラウンドゴルフ専用のコートを作ってもらいたい
保育園に行っている子も行っていない子も同じようにスポーツに触れて楽しむことができればいいと思う。
支援センターでも運動カリキュラムを作って軽い体操とかしてもいいと思う。
遊びながらも体力がつくような室内スポーツランドみたいな場所があれば気軽に行って親も子どもも一緒に遊びながら楽しくスポーツを楽しむことができ、自分のやりたいことの一步になると思う。
あちこちにバスケットゴールを設置して欲しい。(潮彩町のバスケットゴール場が人気でなかなか使えない)きららドームは子どもたちが雨の日でも遊べそうだが予約がいっぱいになっているし自由に使えないイメージ。
運動公園をもう少し充実させる。子どもから大人までというより今は少年団がメインで土・日小さな子が親子でスポーツを楽しむという環境ではないと思います。
幼少期～小2ぐらいまで色々な競技に触れあえる月1回ぐらいの教室があればいい。
1月ジョギング（陸上）、2月サッカー、3月野球、4月バレーボール、5月バドミントンなど
体を動かすこと（外遊び）が減少してきている今の時代、小さい頃からスポーツまではいきませんが、体を動かすことをメインとした親と子の遊び教室などがあるとよいかと思います。
幼少期からサッカーや野球色々なスポーツをキッズ用に体験させてあげてほしい。
陸上部など活発な小学校がとても楽しく体を動かす楽しみや思い出がたくさんあります。
以前は陸上競技場で、駅伝や、体育館での綱引等がありました。今は全くなくてつながりの無さを感じます。
先日未就学児のサッカー（市の保育園・幼稚園）があり楽しい時間でした。
保護者の方も楽しんで良かったと思うことでした。
他市町村からの移住者はどのような習い事があるのか知らない方も多いと思うので、市内のスポーツクラブ(文

<p>化系も合わせて)にどのようなモノがあるのか、まとめたサイトがあると良いかと思ます。</p>
<p>スポーツやダンスなど、体を動かす事ができるクラブが何処でいつ、何をやっていて料金はいくらなのか、さっぱり分からないので、通わせたくても通わせられない。</p> <p>鹿屋市までは時間が無いと送迎が厳しいので、垂水市でそういった活動ができる施設を作れば良いと思う。</p>
<p>垂水出身以外の人にもわかるように、垂水市で行われているクラブや少年団などの活動紹介・体験できる機会があればいいのではと思います。</p> <p>それぞれ独自にはやっているかもしれませんが、まとめて紹介してあれば比べることもできると思ます。</p>
<p>遊びながらも体力がつくような室内スポーツランドみたいな場所があれば気軽に行き、親も子どもと一緒に遊びながら楽しくスポーツを楽しむことができ、自分のやりたいことの一步になると思う。</p>
<p>大崎町の室内競技場のような施設があると、一流選手に幼い頃から触れ合うことができ夢を持つことができる。フェンシングの選手が垂水に来ていた事を金メダルの後でもあまり知らないように感じるので、せっかくの機会をもっと広く宣伝してほしい。</p>
<p>幼少期は親の影響が大きいと思ます、高齢者もですが、親世代がまず健康増進に取り組む事が子供たちや若い世代に浸透させる近道ではないでしょうか。垂水市は責任世代が興味を持つような設備や取り組みが全くないないと思ます。このアンケートは幼少期にスポーツへの興味を持たせる事が目的ですか？であれば尚更親世代にもっと目を向けて欲しいです。</p>
<p>設備が整っていることと、指導者がいること。垂水中央中学校にあがってからも、部活動は少なく、したいスポーツがない場合がある。(ダンスやバスケットボールなど)できるスポーツも限られてくるため、部活動選別に苦戦している。小さい時に近場で色々なスポーツに触れる機会(大会に出場するという目的ではなく、体力作りや、色々なスポーツに触れる機会として)があれば、年齢が上がってからのスポーツの選択肢が増えるのではないか。</p>
<p>キララドームを開放するべきです。イベントやスポーツ利用の予約がない場合の土日祝日に無料、もしくは、1人あたり100~300円程度で市民へ開放するべきです。中学生までは無料にするべきかと思ます。垂水市は冬場は降灰も多く雨も降ると、子どもを連れて安全に安心して家族で過ごす場所がありません。市の財政を考えると、室内遊技場を新設することは不可能かと思われます。必要なのは新しい公園ではありません。今ある公園の遊具の充実、施設の有効活用です。スポーツ施設が団体でのみの利用になっていませんか？それは多くの市民にとってフェアと言える状況ですか？まず子どもに自由に過ごせる「場」を提供してこそ、体力の向上につながるかと思ます。それから、子どものスポーツの指導について、勝敗や技術にこだわり過ぎて、汚い言葉や子どもの人格を否定するような指導も目立ちます。もはや子どもの為のスポーツではなく、大人の為のスポーツになっていませんか？心を育てていただきたい。</p>

Q23 垂水市の運動やスポーツ活動の施策などに関して、ご意見や要望等があれば、教えてください

室内のプール	子どもが参加できる活動	柔道、ダンスなどあったらいい
友だちと遊ぶ時にスポーツできると楽しい		垂水市内でできるスポーツは限られている。
グラウンドゴルフ専用の施設を新設して欲しい。		グラウンドゴルフ場を作ってほしい
スポーツ施設を増やして欲しいです		スポーツクラブ(水泳など)
グラウンドゴルフ専用の施設を作ってほしい		野球場の老朽化が激しく見苦しい
運動教室スポーツ教室の指導員の育成		指導者が少ない(専門の指導者がほしい)
徒歩で通える広場や公園の設置		水泳ができる施設がほしい
広場と公園(広く走りまわれる)の設置		市の体育館でフットサルをさせてほしい

鹿屋市健康プラザのような施設がほしい	高齢ですので体がついていかない
老人会だけの運動場がほしいです	子どもが参加できる活動が増えたら良いと思う。
温泉がでているのに温泉プールがないのが残念です。	さびているものはきれいにさせていただきたいです。
もっと大人が出来る運動やスポーツを増やしてほしい	
気軽に行ける公園施設が水之上地区にも出来たら嬉しい	
ローラースケートや一輪車ができる場所。ダンス教室。	
高齢者の健康づくりに資するスポーツ環境が必要と考えます。	
自分の地区で気軽に参加できる運動・スポーツが良いと思います。	
校区や道の駅に老人用のグラウンドゴルフ場がほしいです	
柗原に住んでいますが、公民館で卓球が出来たら良いと思います	
どの年齢にも対応できるフィットネスジムのような施設を作ってほしい	
子どもの頃からスポーツにふれあえる機会が増えれば良いなと思います。	
子どもの頃からスポーツにふれあえる機会が増えれば良いなと思います。	
休日や夜間も利用できるスポーツジム、プールがあるといい。	
野球場を早急に補修するべき。サッカーばかり優先されている。	
将来、オリンピック選手を輩出する町になってほしい	
スポーツフェスティバルに強制的に参加させられるのはいかがなものか？	
キララドームの使用料はできたら高齢者は無料をお願いしたい。	
海岸通りにサイクリングコースがあれば、子どもが車を気にしなくて自転車に乗れる。	
取り組み自体は頑張っておられると思うので広報アピールをさらにおねがいします	
少しずつでいいのでたるスポを幅広い世代で活用できる整備をお願いします。	
少しずつでいいので、たるスポを幅広い世代で活躍できる整備をお願いします。	
幼少期の子供が気軽に参加できるようなイベント（親子で）あれば参加させてみたい。	
簡単で良いので運動マシンを置いてほしい。夜、土日でも使えるようにしてほしい。	
1年に2～3回位、見学等見て自分達も多いにやりたい年齢ではない（健康にありたい）	
子どもが憧れを持つことから広まると思うので、そういった場が増えたら良いのかなあとと思います。	
水之上体育館の設備がだいぶ壊れていて、室内の清潔さに欠ける所があるので、整備してほしいです。	
休日もお仕事で、いつも大変かと思いますが、市民の関心の高い分野だと思しますので、頑張ってください。	
運動を教えてもらうのですが、終わったら次へ進むということがなかなか。	
せっかくの運動も続けて行けるようにできたらと思います。	
市の体育館はバレーボールなどの試合が入ると何も出来なくなり、卓球やバトミントンの使用場所が無くなることの改善。	
テニスなどの屋外でもできるスポーツが室内を貸切して屋内でしかできないスポーツをできないことの改善。	
鹿屋体育大学の学生からスポーツの楽しさを教えてもらえるような、トップアスリートになるために何をするべきなのか、などそれぞれのスポーツや部活動で直接教えてもらう機会を作ってほしい。	
運動やスポーツ活動を広めるためには、幼児教育から小学校・中学校と連携して行っていくことが必要かと思えます。	
市外には、温水プールがあっていつでも泳げるのに、垂水市はないため、わざわざ遠くまで行かないといけないので、温水プールを作ってほしいです。	

<p>グラウンドゴルフだけの専用のコートができれば、グラウンドの平面が保たれて、ボールがまっすぐに転がってプレーしやすい。しかし芝の管理が大変そうな気がする。</p>
<p>グラウンド整備のお金があるなら、野球場の老朽化にも少しは目を向けてみてはいかがですか。使う側としてはあり得ない程古くなってます。</p>
<p>トレーニングするにしてもトレーナーさんがいたら安心して使えると思う。 また使用が誰でも予約できるように、年間利用団体も少しは配慮してほしい。 予約しても当然かのように夜や土日入っていたら使えません。</p>
<p>卓球場を作って欲しいです。天気にも左右されることなく出来る競技だと思います。例えば何かのサークルに参加していたとします。でも、一度休みをしてしまうと次も休んでしまうような気がします。仕事と両立、子育てと両立。ながら継続出来る楽しみを待ちたいです。</p>
<p>体育館に空調設備があれば、垂水市の体育館利用も増えるのではないかと？ コロナで空調設備が使えないこの時期に工事し、コロナが落ち着いた頃には使えるようであれば、夏の熱中症対策なども考えて、空調設備のある体育館は利用希望が多くなるように感じる</p>
<p>ゲーム等の普及により子どもたちはなおさら外へ出る機会が減っている現状です。 自然豊かなここ垂水で体を動かすことの重要性を常に感じている日々ですが、昔のように自分たちで外へ出かけていくというのがあまりないため、こどもたちが体を動かしたくなるような施設等の利用法、または公園等の環境を整えて頂けたらいいなと思います。</p>
<p>50代までは積極的に運動（スポーツ）をしていましたが、それ以降は消極的になり、さらに体調を悪くして健康に不安があれば、なおの事運動（スポーツ）をしなくなりました。 多人数で行うスポーツはことその他、敬遠してしまいます。小人数のグループで身体を動かして何かをしないと幾らでも身体は駄目になるとは思っています。対して参考にならなくて申し訳ありません。</p>
<p>鹿屋市、霧島市には温水プールがあるのに垂水にはないのがとても不満です。 習いに行くのにも時間をかけて市外まで行かないといけないので、移動時間ももったいない。どうして、温泉が多い垂水には温水プールが出来ないのですか？どうか温水プールを垂水にも作って下さい。お願いします。</p>
<p>垂水市で大きな大会があり、市外からも多くの方々が来られています。フェリーや車で来られる方のために市の施設の近く（フェリー乗り場までの場所）に、お弁当や地産地消の販売する場所を作ってもらえたら、より垂水の事を知ってもらえ満足してもらえるのではないかなと思います！</p>
<p>グラウンド・体育館・武道館・キララドーム・野球場いつも空っぽで泣いています。使用方法はないのか？ 視聴覚室でなぜ体操・ダンスをするのか分からない。視聴覚室は視聴覚行事の専門部屋でしょう。 視聴覚より大ホールのフロアがいつも遊んでいるのではないのでしょうか。考えてみてください。</p>





Enjoy sports!



垂水市スポーツ推進計画 見直し版

発行年月 令和4年3月

発行 垂水市教育委員会 社会教育課

〒891-2104 鹿児島県垂水市田神 2750 番地 1

TEL 0994-32-7551 FAX 0994-32-7554

URL <http://www.city.tarumizu.lg.jp/>